

神戸市立図書館

事業概要

平成 28 年度

神戸市立中央図書館

目 次

1. 施設・サービスポイントの概要	2
2. 組織・事務分掌	4
3. 所蔵資料	6
4. 特別コレクション、各種コーナー	8
5. 利用実績	1 1
6. 平成 27 年度のサービス活動	1 4
7. 職員研修	1 9
8. 市民満足度調査	2 0
9. コンピューターシステムと情報発信	2 2
1 0. 図書館協議会	2 4
1 1. 沿革	2 5
1 2. 各図書館、サービスポイントの概要	2 9
1 3. その他の読書施設	4 2

【資料編】

1. 図書館、サービスポイント別利用実績の推移	4 3
2. 派遣研修参加内訳	4 4
3. 市民図書室設置校一覧	4 6
4. 条例、規則など	4 7
5. 館別統計諸表まとめ	6 4

1. 施設・サービスポイントの概要

(1) 中央図書館、地域図書館・分館

図 書 館 名	所 在 地	電話・FAX 番号
中 央 図 書 館	〒650-0017 中央区楠町 7 丁目 2-1	Tel:371-3351 Fax:371-5046
東 灘 図 書 館	〒658-0052 東灘区住吉東町 2 丁目 3-40	Tel:858-8773 Fax:858-8776
灘 図 書 館	〒657-0027 灘区永手町 4 丁目 2-1 (フォレスト六甲 2F)	Tel:854-5560 Fax:851-4041
三 宮 図 書 館	〒651-0096 中央区雲井通 5 丁目 1-2 (勤労会館 1F)	Tel:251-5015 Fax:251-5614
兵 庫 図 書 館	〒652-0897 兵庫区駅南通 5 丁目 1-1 (キャナルタウンイースト 2F)	Tel:682-9501 Fax:682-9502
北 図 書 館	〒651-1114 北区鈴蘭台西町 1 丁目 22-1 (北区民センター2・3F)	Tel:592-7573 Fax:595-1297
北 神 分 館	〒651-1302 北区藤原台中町 1 丁目 2-1 (北神中央ビル 5F)	Tel:981-8210 Fax:981-8220
新長田図書館	〒653-0835 長田区細田町 7 丁目 1-27 (市営細田住宅 2F)	Tel:691-1600 Fax:691-2181
須 磨 図 書 館	〒654-0035 須磨区中島町 1 丁目 2-3 (須磨区民センター1F)	Tel:735-7444 Fax:735-4313
垂 水 図 書 館	〒655-0893 垂水区日向 1 丁目 5-1 (レバンテ垂水 2 番館 1F)	Tel:709-7712 Fax:709-7713
西 図 書 館	〒651-2273 西区糀台 5 丁目 6-1 (西区民センター1F)	Tel:991-8311 Fax:992-2583

(2) 自動車図書館巡回ステーション

※月に 1 回、曜日と時間を決めて巡回。

区	北区 (20 か所)		須磨区 (6 か所)	西区 (11 か所)
ステーション (41 か所)	1. 菅生公園	11. 山田連絡所	21. 若草町西公園	31. 桜が丘東町公園
	2. 扇谷公園	12. 山の街北公園	22. 須磨緑ヶ丘公園	32. 美穂が丘中公園
	3. 六甲ヶ丘公園	13. 百合が丘公園	23. 清水谷公園	33. 富士見が丘中公園
	4. 大池見山台西公園	14. 中里中公園	24. 白川高尾公園	34. 井吹台中公園
	5. 幸陽台東公園	15. 日の峰中公園	25. 北須磨公園	35. 広野南公園
	6. 鷺谷公園	16. 桂木中公園	26. 名谷団地 6 号棟	36. 高水公園
	7. つくしが丘公園	17. 西畑公園	垂水区 (4 か所)	37. 岡の下公園
	8. 花山駅	18. 君影西公園		38. 王塚公園
	9. 福田が辻公園	19. 源氏谷公園		39. 蓮池公園
	10. 大滝山公園	20. ひよどり台公園		40. 九号池公園
			27. 小東山 3 丁目公園	41. 竜が岡南公園
			28. 学が丘北公園	
			29. 学園南緑地	
			30. 本多聞公園	

(3) 予約図書受取コーナー

※インターネットで予約した市立図書館図書の受取と返却が可能。

※★は市民図書室以外の施設で実施。

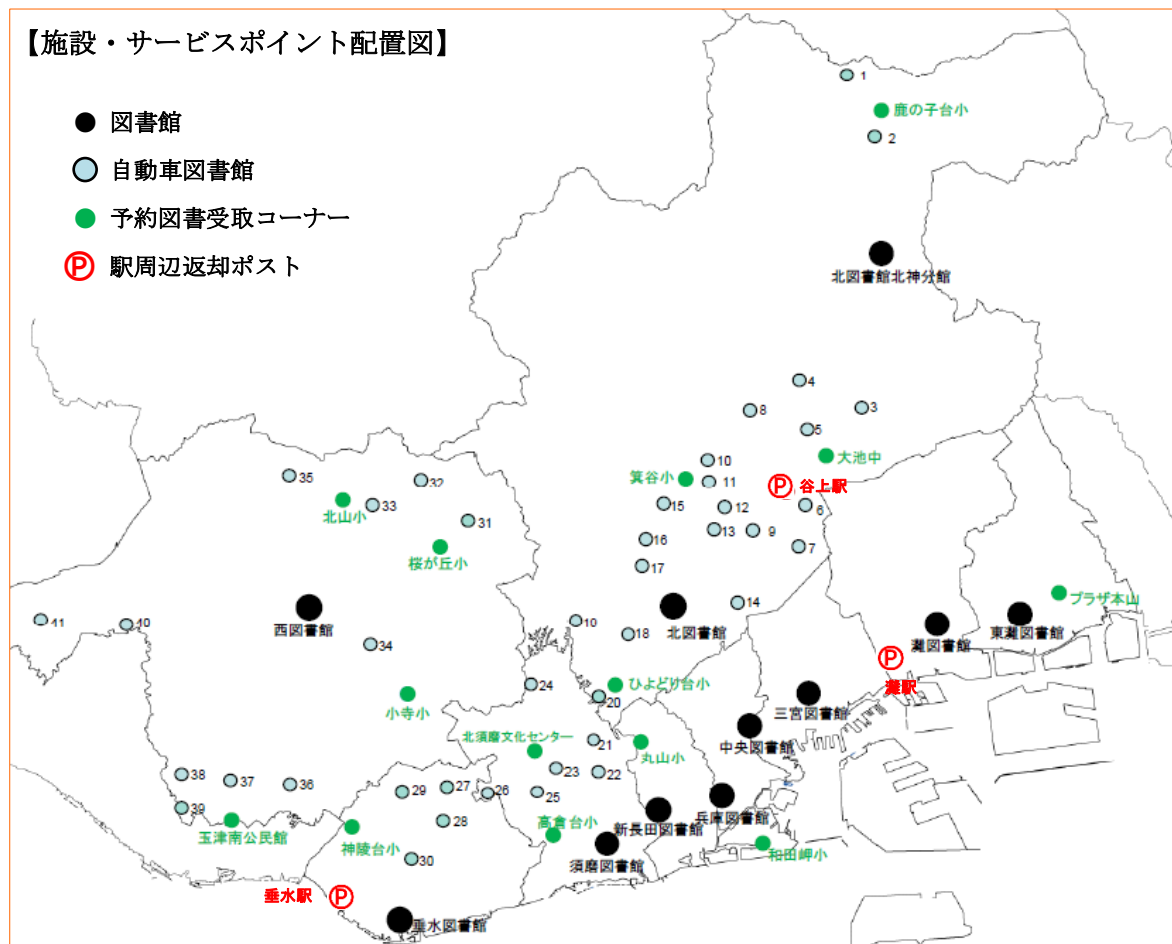
区	名 称	開室曜日	問合せ先
東灘区	プラザ本山市民図書室	火・水・土曜	東灘図書館
兵庫区	和田岬小学校市民図書室	火・木・土曜(第2週は日曜)	兵庫図書館
北区	ひよどり台小学校市民図書室	火・木・土・日曜	北図書館
〃	箕谷小学校市民図書室	火・木・金・日曜	〃
〃	鹿の子台小学校市民図書室	火・金・日曜	〃 北神分館
〃	大池中学校市民図書室	木・土・日曜(第4日曜は休室)	〃 北神分館
長田区	丸山ひばり小学校市民図書室	火・金・土曜	新長田図書館
須磨区	高倉台小学校市民図書室	火・木・土曜	須磨図書館
垂水区	神陵台小学校市民図書室	火・木・日曜	垂水図書館
西区	小寺小学校市民図書室	火・水・木・土曜	西図書館
〃	桜が丘小学校市民図書室	火・土・日曜	〃
〃	北山小学校市民図書室	火・木・日・第3土曜	〃
〃	★玉津南公民館図書コーナー	火・水・土曜(予約図書受取可能)	〃
須磨区	★北須磨文化センター図書室	第1、3、5月曜休室	中央図書館

(4) 駅周辺返却ポスト

※市立図書館図書の返却が可能。

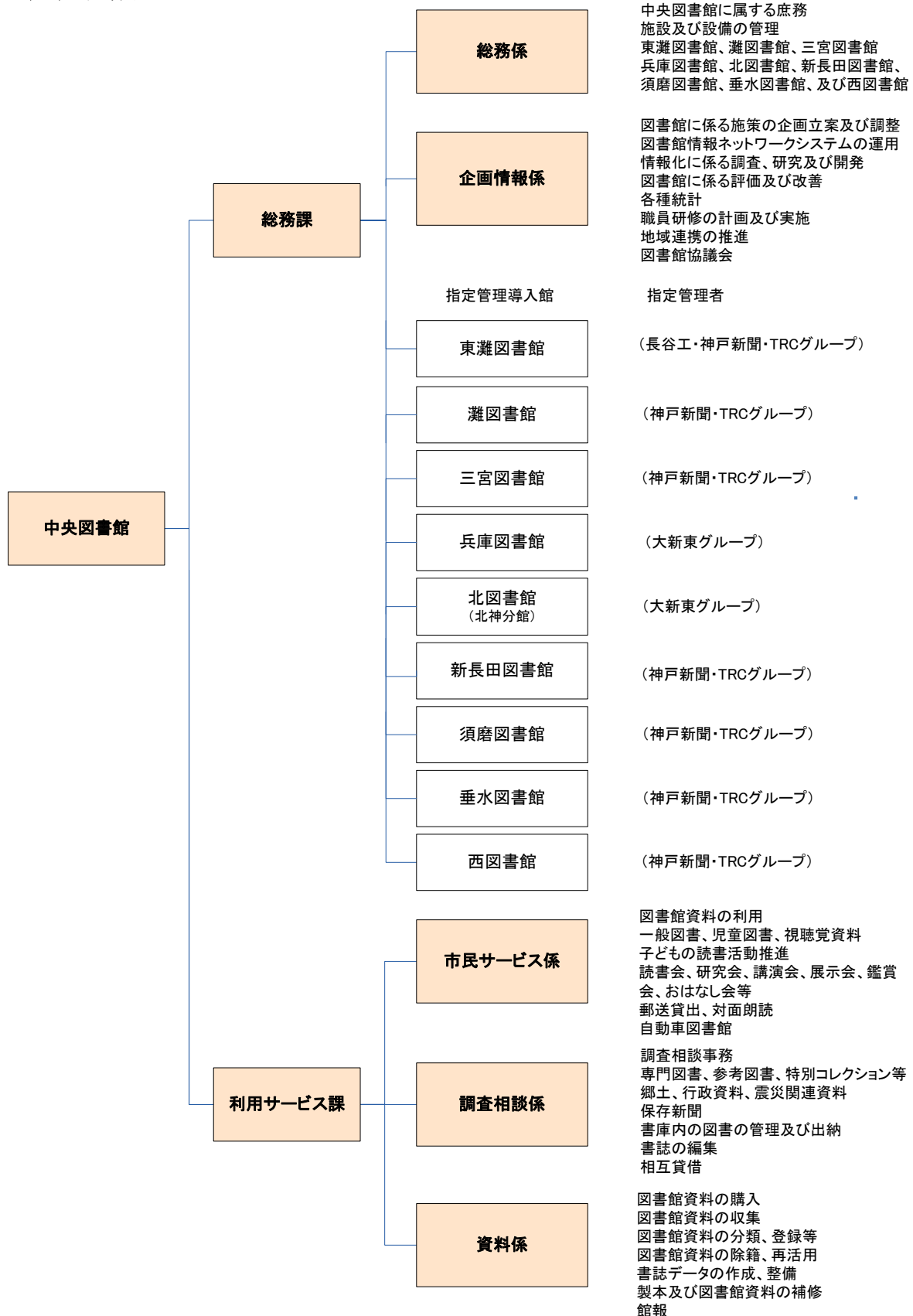
区	設 置 駅	設置場所	利用時間
灘区	灘駅 (JR)	東部在宅障害者福祉センター玄関脇	終日
北区	谷上駅 (北神急行・神戸電鉄)	駅構内	始発～終電の間
垂水区	舞子公園駅 (山陽電鉄)	駅構内	終日

【施設・サービスポイント配置図】



2. 組織・事務分掌

(1) 組織図



(2) 職員配置

①中央図書館（神戸市職員）

(平成 28 年 5 月 1 日現在)

所 属 名	館 長	課 長	係 長	担 当 者		小 計	嘱 託・ 再任用	臨時的 任用 職員等	合 計
				事務職	技術職				
中 央 図 書 館	1					1			1
総 務 課		2(1)				2(1)			2(1)
総 務 係			1	3(1)		4(1)		1	5(1)
企 画 情 報 係			2(2)	4(4)		6(6)	1(1)		7(7)
小 計	—	2(1)	3(2)	7(5)	—	12(8)	1(1)	1	14(9)
利用サービス課		1(1)				1(1)			1(1)
市民サービス係			2(2)	7(7)		9(9)	2	8	19(9)
自動車図書館				2(2)	1	3(2)			3(2)
調 査 相 談 係			1(1)	11(11)		12(12)	2(1)	2	16(13)
資 料 係			1(1)	6(6)		7(7)	2	1	10(7)
小 計	—	1(1)	4(4)	26(26)	1	32(31)	6(1)	11	49(32)
合 計	1	3(2)	7(6)	33(31)	1	45(39)	7(2)	12	64(41)

※（ ）は司書、学芸員有資格者で内数（合計：司書 40 名、学芸員 1 名）

※担当課長は企画情報係長事務取扱、総務課担当係長(2)は、地域連携推進担当、図書館サービス拠点整備担当 利用サービス課担当係長は学校図書館支援担当

※市民サービス係嘱託はパート嘱託（夜間返本）、資料係嘱託は製本工

※市民サービス係臨時的任用職員等は人材派遣

②地域図書館（指定管理者）

(平成 28 年 5 月 1 日現在)

館 名	館 長	館長補佐	窓口責任者		フルタイム スタッフ	パート タイム スタッフ	その他 (返本書 架整理)	合 計
			正	副				
東 灘 図 書 館	1	1(1)	1(1)	1(1)	10(10)	3(3)	3	20(16)
灘 図 書 館	1	1(1)	1(1)	1(1)	9(9)	3(3)	2	18(16)
三 宮 図 書 館	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	6(6)	4(4)	2	16(14)
兵 庫 図 書 館	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	5(5)	5(4)	1(1)	15(14)
北 図 書 館	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	3(3)	8(7)	1(1)	16(15)
北 神 分 館		1(1)	1(1)	1(1)	3(3)	8(8)	1(1)	15(15)
新長田図書館	1	1(1)	1(1)	1(1)	4(4)	4(4)	2	14(11)
須 磨 図 書 館	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	5(5)	1(1)	2	12(10)
垂 水 図 書 館	1	1(1)	1(1)	1(1)	8(8)	4(4)	3	19(15)
西 図 書 館	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	8(8)	5(5)	1	18(17)
合 計	9(6)	10(10)	10(10)	10(10)	61(61)	45(43)	18(3)	163(143)

※フルタイムスタッフは週平均実働 35 時間以上勤務の者 ※休職中を含む

3. 所蔵資料

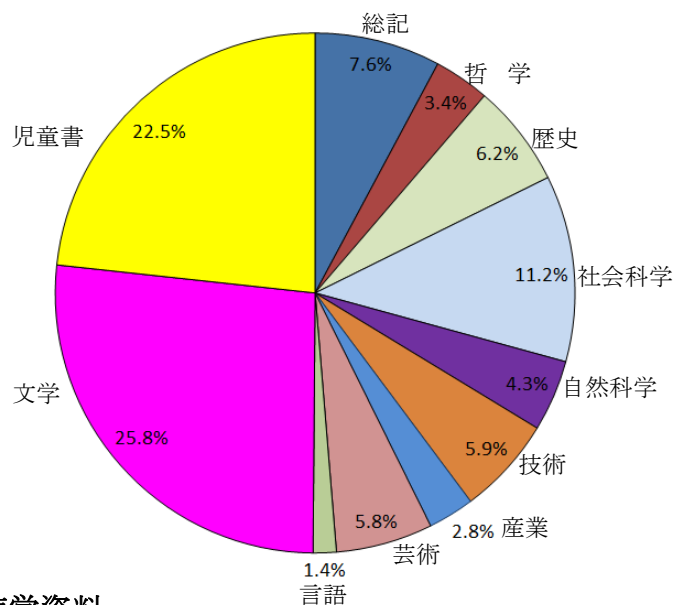
(1) 図書・逐次刊行物

(平成 27 年度末、単位：冊)

	中央	自動車	東灘	灘	三宮	兵庫	北	北神	新長田	須磨	垂水	西	合計
0 総 記	103,684	953	4,587	5,615	5,237	5,050	3,006	3,513	5,107	4,413	4,487	3,349	149,001
1 哲 学	37,579	571	3,478	3,057	2,866	2,799	2,150	2,145	2,834	2,127	3,165	3,169	65,940
2 歴 史	72,848	1,342	5,894	5,350	4,230	4,521	3,935	4,352	5,483	3,920	4,625	4,977	121,477
3 社会科学	141,258	1,731	9,187	8,785	8,883	7,861	5,889	6,711	7,308	5,888	8,473	8,676	220,645
4 自然科学	42,381	1,284	4,792	4,359	3,353	4,268	3,250	4,007	3,813	3,663	4,528	4,824	84,522
5 技 術	51,024	6,368	8,549	6,288	4,534	4,806	4,081	5,563	5,955	5,226	7,123	6,522	116,039
6 産 業	36,550	686	1,924	1,578	1,861	1,582	1,355	1,749	1,717	1,333	2,023	2,287	54,645
7 芸 術	59,342	1,434	6,539	5,572	3,839	5,662	4,997	5,139	6,196	4,789	5,375	5,769	114,653
8 言 語	14,985	254	1,440	1,111	1,255	1,218	1,149	994	1,453	1,073	1,227	1,244	27,403
9 文 学	188,199	19,275	38,634	26,690	25,121	33,287	27,071	29,453	31,115	26,509	26,901	34,099	506,354
小計(一般)	747,850	33,898	85,024	68,405	61,179	71,054	56,883	63,626	70,981	58,936	67,927	74,916	1,460,679
児 童	107,044	23,502	41,348	30,508	20,397	33,826	29,915	38,090	32,422	26,902	29,558	29,586	443,098
特別コレクション	70,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	70,000
保存逐刊	62,101	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	62,101
合 計	986,995	57,400	126,372	98,913	81,576	104,880	86,798	101,716	103,403	85,838	97,485	104,502	2,035,878

【分野別蔵書構成】

※特別コレクション、保存逐刊を除く



(2) マイクロフィルム・視聴覚資料

(平成 27 年度末、単位：点)

	マイクロフィルム	レコード	スライド	カセットテープ	ビデオテープ	16mmフィルム	CD	ID・DVD	CD-ROM	合計
中央	9,026	2,633	577	1,296	928	3	4,117	8,647	479	27,706
灘	0	0	0	0	510	0	1,475	5,947	0	7,932
合計	9,026	2,633	577	1,296	1,438	3	5,592	14,594	479	35,638

(3) 各館蔵書冊数の推移

(単位：冊)

		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
中 央	一般書	784,704	788,409	862,314	872,013	879,951
	児童書	91,437	95,755	99,576	103,755	107,044
	計	876,141	884,164	961,890	975,768	986,995
自動車	一般書	31,744	31,627	32,016	32,555	33,898
	児童書	23,115	22,922	23,438	23,128	23,502
	計	54,859	54,549	55,454	55,683	57,400
東 灘	一般書	70,178	72,686	76,053	80,835	85,024
	児童書	29,933	30,470	36,741	39,181	41,348
	計	100,111	103,156	112,794	120,016	126,372
灘	一般書	70,656	71,028	71,567	68,216	68,405
	児童書	32,019	31,679	31,897	31,148	30,508
	計	102,675	102,707	103,464	99,364	98,913
三 宮	一般書	61,440	61,067	59,185	58,579	61,179
	児童書	16,614	17,993	18,510	19,440	20,397
	計	78,054	79,060	77,695	78,019	81,576
兵 庫	一般書	70,396	70,744	70,555	69,617	71,054
	児童書	31,011	32,536	32,911	33,218	33,826
	計	101,407	103,280	103,466	102,835	104,880
北	一般書	59,610	58,570	57,039	56,836	56,883
	児童書	25,242	26,760	28,302	29,382	29,915
	計	84,852	85,330	85,341	86,218	86,798
北 神	一般書	61,338	62,496	63,405	63,481	63,626
	児童書	32,168	34,279	35,931	37,077	38,090
	計	93,506	96,775	99,336	100,558	101,716
新長田	一般書	73,641	74,926	73,001	70,427	70,981
	児童書	30,233	31,409	31,885	32,066	32,422
	計	103,874	106,335	104,886	102,493	103,403
須 磨	一般書	55,589	56,763	58,721	57,931	58,936
	児童書	28,354	29,916	28,913	26,104	26,902
	計	83,943	86,679	87,634	84,035	85,838
垂 水	一般書	68,688	66,196	64,858	67,625	67,927
	児童書	27,337	28,686	28,777	30,174	29,558
	計	96,025	94,882	93,635	97,799	97,485
西	一般書	78,350	76,039	75,148	72,926	74,916
	児童書	27,612	28,885	28,668	29,752	29,586
	計	105,962	104,924	103,816	102,678	104,502
合 計	一般書	1,486,334	1,490,551	1,563,862	1,571,041	1,592,780
	児童書	395,075	411,290	425,549	434,425	443,098
	合計	1,881,409	1,901,841	1,989,411	2,005,466	2,035,878

(4) 資料費予算額の推移

(単位：千円)

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
図 書	125,931	125,833	130,162	130,120	129,770
逐 次 刊 行 物	17,502	17,600	17,600	17,642	17,352
視 聴 覚 資 料 ・ 他	8,067	8,067	8,067	8,067	8,707
お き し お 文 庫	35,000	35,000	29,000	29,000	29,000
合 計	186,500	186,500	184,829	184,829	184,829

4. 特別コレクション、各種コーナー

(1) 神戸ふるさと文庫

神戸ふるさと文庫は、市制 100 周年を記念して、神戸のまちのルーツを探り神戸っ子のアイデンティティを再発見する場とするために、平成元年度に、国からのふるさと創生資金 1 億円を基礎に市費 1 億円を加え、総額 2 億円をかけて設置したものである。(平成 2 年 4 月開設)

中央図書館 1 号館 2 階に神戸を舞台とする文芸作品をはじめ、神戸ゆかりの人の著作や伝記、神戸の歴史・自然など、神戸に関するあらゆる資料を収集・展示している。

・資料数 約 20,000 冊 (館内閲覧のみ)

※1 号館 1 階の神戸ふるさと文庫コーナーには、貸出用として約 2,000 冊を配架



(2) 阪神・淡路大震災関連資料 (1.17 文庫)

平成 7 年 1 月 17 日に発生した阪神・淡路大震災に関する資料を、図書・雑誌・地図・視聴覚資料・CD-ROM など約 3,000 タイトルを所蔵。(神戸ふるさと文庫内に「1.17 文庫」を設置)

資料内容は、神戸新聞社等発行の震災関連新聞記事縮刷版・雑誌の震災特集号・被災地の航空写真・震災に関する調査報告・体験記・神戸市発行の地震関連広報紙など多岐にわたる。

「1.17 文庫」配架資料は閲覧のみ、また「震災関連資料室」(2 号館 3 階)でも関連資料の展示を行っている。



(3) 松本海事文庫

本市在住であった、元新日本汽船社長で『海運経営と運賃の研究』の著者でもある故松本一郎氏が長年にわたり収集してきた港湾・海運・貿易を中心にした洋書を含む広範な資料。広く海事を研究する人に役立てたいという意向から、中央図書館に寄贈された。

目録は、昭和 55 年 9 月第 1 冊発行。平成元年 12 月第 12 冊発行。

・資料数 約 16,000 冊 (1 号館地下書庫に収蔵)

・受贈時期 昭和 51 年 10 月 ～ 昭和 63 年

(4) 吉川文庫

本市出身で著名な中国文学者、故吉川幸次郎博士が長年にわたり収集してきた文学、哲学、史学を中心とするいわゆる手沢本の集書。現在では入手不可能な清朝期の原刊本も多く、特に文学・経学の部門では国内屈指の集書といえることができる。

・資料数 約 24,000 冊 (1 号館地下書庫に収蔵)

・受贈時期 昭和 58 年 1 月

(5) 青丘文庫

大韓民国済州島出身で本市在住であった故韓哲曦(ハソッキ)博士収集の朝鮮史関係資料のコレクション。政治、思想、民族運動、社会経済、在日朝鮮人の5分野に分け系統的に収集されており、「国内最大級のコレクション」との評価を得ている。

「青丘」とは中国書「續山東考古録」の「青丘國、海東三百里ニ在リ」から名づけられた朝鮮半島の雅称。

- ・資料数 約 30,000 冊
(2号館4階 特別コレクション室に収蔵)
- ・受贈時期 平成8年10月



(6) 神戸キワニスこども文庫

設立35周年を記念して国際交流に役立てたいという意向から、神戸キワニスクラブから外国語絵本と書架の寄贈を受け、中央図書館1階児童コーナーに開設した。現在も海外のキワニスクラブの協力も得て寄贈が継続しており、市民にも多く利用されている。

- ・資料数 約 1,200 冊
- ・受贈時期 平成17年12月 ～



(7) 神戸おきしお文庫

平成23年10月に、灘区に住まれていた故置塩壽(おきしおじゅ)氏からいただいた寄附を原資とした「神戸市置塩こども育成基金」を活用し、平成24年度に中央図書館、地域図書館・分館に「おきしお文庫」を開設した。学校の蔵書だけでは十分に対応できない総合学習支援用図書や教科内容に沿って必要とされ、学校から団体貸出の依頼がある関連図書を中心に収集している。また、各館のコーナーに特色を持たせるため地域図書館には以下のテーマを設定した。

館名	テーマ(教科)
東灘図書館	国際理解(総合) ※H25 開設
灘図書館	防災・安全(生活)
三宮図書館	産業・仕事(社会)
兵庫図書館	命・健康(生活)
北図書館	日本(昭和)の暮らし(社会)
北神分館	福祉・ボランティア(総合)
新長田図書館	歴史・地理(社会)
須磨図書館	自然科学(理科)
垂水図書館	生きもの(理科)
西図書館	環境・エコ(生活)



(8) 藤田レコードコレクション

音楽評論家・音楽研究者の故藤田光彦氏が、収集したSPレコードのコレクションを受贈した。カセットテープに録音して貸出。

- ・資料数 約 4,500 枚 (1号館地下書庫に収蔵)
- ・受贈時期 昭和58年11月

(8) 貴重資料デジタルアーカイブズ

神戸市立図書館は、創設時に和船史の研究者でもあった桃木武平氏が自邸に公開していた桃木書院図書館から寄贈された絵図、道中図、写真、古文書など約 2,000 点の貴重資料を所蔵している。

平成 18 年度に文部科学省の委託事業として、所蔵する貴重資料の一部をデジタル化し、そのコンテンツを「神戸市立図書館デジタルアーカイブズ」として館内の専用端末により来館者に公開し、ホームページでの公開も行っている。

- ・収録点数 78 種 577 点
- ・主な収録資料 「神戸市大洪水絵巻物・スケッチ・写真」、「神戸覧古」、「海瀬舟行図」など



(9) 『神戸又新(ゆうしん)日報』のデジタル化

神戸大学大学院人文学研究科が文部科学省の採択を受け、兵庫県下の歴史資料の市民利用の推進を目的に挙げた「地域歴史遺産保全活用教育研究を基軸とした地域歴史文化育成支援拠点の整備」事業の一つとして、『神戸又新日報』を所蔵する神戸市立中央図書館との連携により、マイクロフィルムからデジタル化を行った。

平成 25 年 6 月から、当館「神戸ふるさと文庫」内と神戸大学附属図書館人文科学図書館で公開している。兵庫県下全般の街の移り変わりや市民生活など地域の近代化の過程を見るうえで欠かすことのできない貴重な資料であり、全国的にも地方新聞のデジタル化は珍しく、残存する『神戸又新日報』のほぼすべてがデジタル化されるのは初めてのこと。

※マイクロフィルムも引き続き利用可能

(10) 神戸賀川サッカー文庫

平成 26 年 4 月 20 日、賀川浩氏（神戸市出身、元サンケイスポーツ編集局長）が所蔵するサッカー関連図書・雑誌など（約 5,000 点）を神戸市が受託して、中央図書館内に「神戸賀川サッカー文庫」を開設した。

神戸市は日本サッカー発祥地のひとつであり、2002 年のワールドカップで試合が行われた街。また、賀川氏のブラジルワールドカップ取材や FIFA 会長賞を受賞したことからマスコミ等で文庫が取上げられることも多く、“サッカーの街神戸”からの情報発信を行っている。

平成 27 年 10 月からは、賀川氏を囲んでサッカーを語合う、「賀川サッカーサロン」を開催している。

- ・開設場所 中央図書館 1 号館 2 階
- ・開室日時 毎週木・金・土 13:30～17:00
- ・利用方法 館内閲覧、複写

※賀川サッカーサロンは毎月最終土曜日に開催



5. 利用実績

① 個人貸出

	開館日数	登録者数（人）				入館者数（人）		
		一般	児童	合計	うち新規	一般	児童	合計
中央	295	66,849	4,252	71,101	8,652	658,664	46,812	705,476
自動車	180	4,331	1,432	5,763	2,103	15,301	5,201	20,502
東 灘	303	40,927	7,450	48,377	8,577	524,402	89,622	614,024
灘	303	44,725	6,005	50,730	6,549	370,488	51,447	421,935
三 宮	303	42,705	1,638	44,343	5,484	593,592	21,467	615,059
兵 庫	303	20,243	1,942	22,185	2,770	228,216	15,104	243,320
北	303	16,327	2,386	18,713	2,874	206,790	19,967	226,757
北 神	303	19,945	3,125	23,070	2,936	201,810	27,450	229,260
新長田	303	15,311	2,164	17,475	2,758	186,840	16,725	203,565
須 磨	303	15,762	2,771	18,533	2,570	170,241	26,993	197,234
垂 水	303	41,942	4,783	46,725	6,071	467,691	45,095	512,786
西	303	39,453	5,016	44,469	5,707	460,912	49,106	510,018
S P	—	228	23	251	175	—	—	—
合 計	3,505	368,748	42,987	411,735	57,226	4,084,948	414,988	4,499,936
平成26年度	3,514	362,431	48,119	410,550	56,886	4,045,334	387,131	4,432,465
前年度比	99.7%	101.7%	89.3%	100.3%	100.6%	101.0%	107.2%	101.5%

	貸出者数（人）			貸出冊数（冊）			予約関連（冊）	
	一般	児童	合計	一般	児童	合計	予約貸出	他館取寄
中央	218,645	15,383	234,028	659,553	156,272	815,825	101,042	59,475
自動車	15,301	5,201	20,502	63,693	29,438	93,131	9,666	5,732
東 灘	268,941	45,783	314,724	640,855	360,563	1,001,418	262,840	207,506
灘	210,405	29,125	239,530	493,170	219,145	712,315	219,610	177,272
三 宮	230,873	8,304	239,177	496,727	94,055	590,782	235,937	192,224
兵 庫	114,108	7,552	121,660	281,065	73,253	354,318	94,528	75,195
北	89,911	8,683	98,594	256,056	89,174	345,230	86,948	70,110
北 神	100,905	13,725	114,630	272,043	141,652	413,695	86,751	71,728
新長田	89,201	7,961	97,162	244,729	73,584	318,313	76,088	62,087
須 磨	87,782	13,862	101,644	247,438	122,558	369,996	79,833	64,911
垂 水	222,818	21,429	244,247	542,185	200,985	743,170	211,232	174,934
西	254,098	26,990	281,088	664,778	250,893	915,671	240,013	200,226
S P	21,985	195	22,180	43,812	9,639	53,451	52,212	52,212
合 計	1,924,973	204,193	2,129,166	4,906,104	1,821,211	6,727,315	1,756,700	1,413,612
平成26年度	1,869,337	187,617	2,056,954	4,896,402	1,682,050	6,578,452	1,696,238	1,354,455
前年度比	103.0%	108.8%	103.5%	100.2%	108.3%	102.3%	103.6%	104.4%

※SP(サービスポイント)は予約図書受取コーナー

② 団体貸出

	中央	東灘	灘	三宮	兵庫	北	北神	新長田	須磨	垂水	西	合計
登録団体数	110	69	46	57	28	38	38	35	39	59	58	577
貸出件数	729	603	386	509	546	633	590	713	594	684	900	6,887
貸出冊数	8,422	5,219	3,483	4,083	7,394	7,442	5,923	10,742	7,067	6,593	10,630	76,998

※中央図書館は北須磨文化センター図書室支援を含む

③ ネットワークサービス（K-lib ネット）関連

OPAC アクセス件数（件）			
年 度	館内 OPAC	Web-OPAC	合 計
平成 27 年度	4,247,641	15,601,395	19,849,036
平成 26 年度	4,247,644	14,053,860	18,301,504
前年度比	100.0%	111.0%	108.5%

ネットワークサービス申込者数（パスワード発行数）（件）			
平成 26 年度末	新規申込み	平成 27 年度末	前年度比
143,262	18,984	161,336	112.6%

予約申込み受付件数（冊）				
申込方法	Web-OPAC	館内 OPAC	予約カード	合 計
件数	1,357,179	78,510	429,642	1,865,331
構成比	72.8%	4.2%	23.0%	100.0%

返却期限延長申込み受付（冊）				
申込方法	K-lib ネット	窓口・電話	合 計	前年度比
冊数	352,949	33,910	386,859	107.5%

④ 中央図書館レファレンス受付件数

受付方法別（のべ人数）					
	カウンター	電話	文書・FAX	電子メール	合 計
調査相談係	11,732	3,510	10	88	15,368
市民サービス係	7,194	—	—	—	7,194
計	18,926	3,510	10	88	22,562

調査・相談内容別（件）					
	所蔵調査	資料調査	利用案内	その他	合 計
調査相談係	9,762	3,191	10,217	776	23,946
市民サービス係	7,194	—	—	—	7,194
計	16,956	3,191	10,217	776	31,140

⑤ 相互貸借

相互貸借利用状況（冊）					
《 貸 出 》	国会図書館	県立図書館	他公共図書館	大学図書館等	合 計
中央図書館	0	6	246	163 (156)	415
地域図書館	0	16	444	67 (63)	527
合 計	0	22	690	230 (219)	942
《 借 入 》	国会図書館	県立図書館	他公共図書館	大学図書館等	合 計
中央図書館	3	326	68	204 (200)	601
地域図書館	0	829	922	365 (355)	2,116
合 計	3	1,155	990	569 (555)	2,717

※大学図書館等の（ ）内は神戸市外国語大学との相互貸借冊数（うち数）

⑥ その他

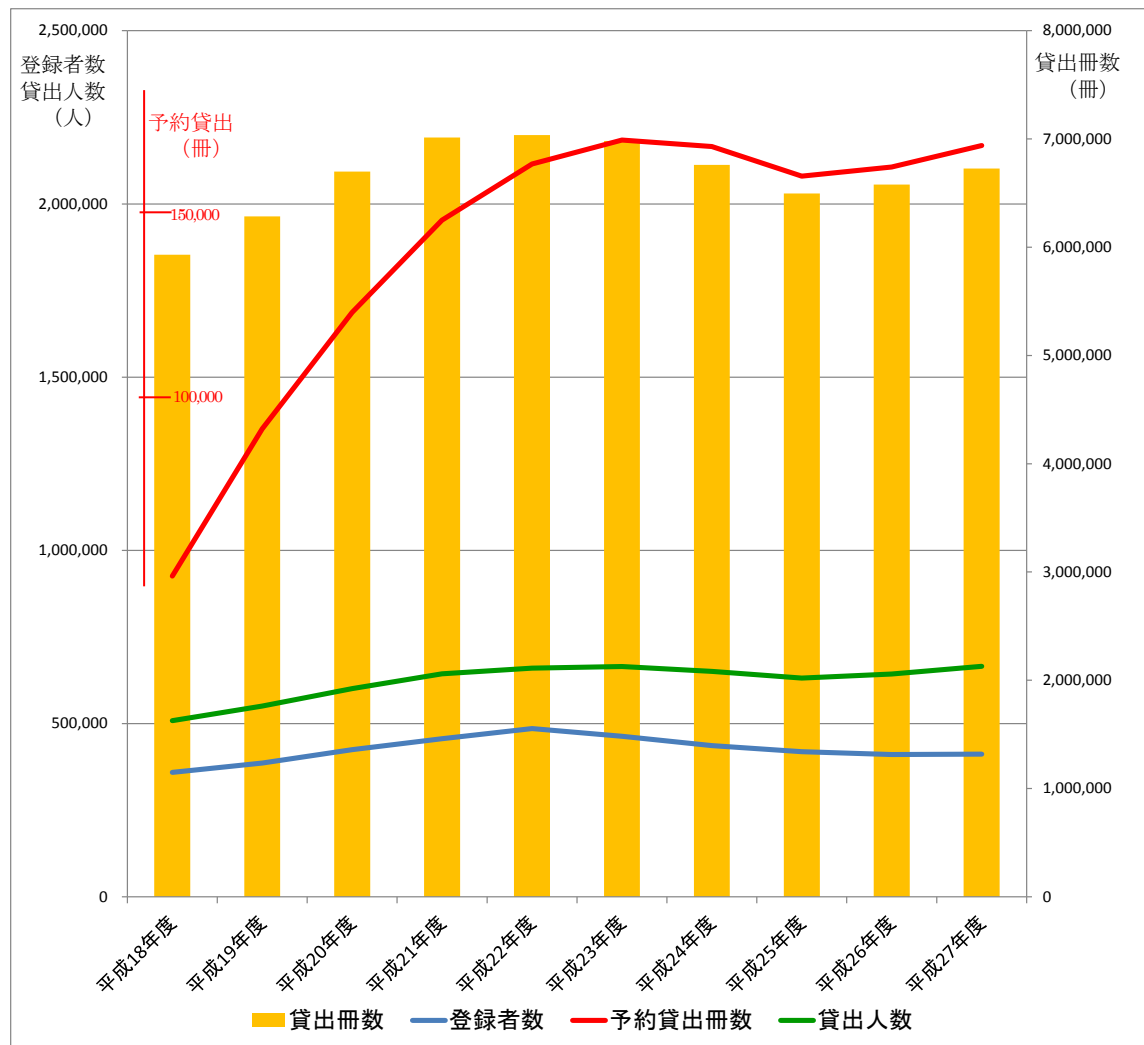
視聴覚資料利用回数（回）						
	レコード	カセットテープ	CD	LD・DVD	ビデオテープ	合 計
中央図書館	170	76	425	6,971	14	7,656
灘図書館	—	—	46	3,468	40	3,554
合 計	170	76	471	10,439	54	11,210

郵送貸出			
	登録者数	貸出件数	貸出冊数
中央図書館	45	370	862

対面朗読		
	延利用人数	延利用時間
中央図書館	105	210
新長田図書館	123	246
	228	456

(2) 利用実績の推移

① 最近 10 年間の推移



② 一般・児童別利用状況の推移

(各年度末)

		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
登録者数 (人)	一般	424,215	390,722	371,169	362,424	368,748
		91.6%	89.5%	88.6%	88.3%	89.6%
	児童	38,924	45,760	47,646	48,126	42,987
		8.4%	10.5%	11.4%	11.7%	10.4%
合計		463,139	436,482	418,815	410,550	411,735
貸出人数 (人)	一般	1,930,176	1,893,313	1,827,960	1,869,337	1,924,973
		90.8%	91.0%	90.5%	90.9%	90.4%
	児童	196,062	187,891	192,748	187,617	204,193
		9.2%	9.0%	9.5%	9.1%	9.6%
合計		2,126,238	2,081,204	2,020,708	2,056,954	2,129,166
貸出冊数 (冊)	一般	5,306,453	5,126,829	4,854,206	4,896,402	4,906,104
		76.0%	75.8%	74.7%	74.4%	72.9%
	児童	1,671,777	1,633,926	1,642,864	1,682,050	1,821,211
		24.0%	24.2%	25.3%	25.6%	27.1%
合計		6,978,230	6,760,755	6,497,070	6,578,452	6,727,315
予約貸出冊数 (冊)		1,721,382	1,729,480	1,661,567	1,696,238	1,756,700

6. 平成 27 年度のサービス活動

(1) こどもの読書週間行事

	行 事 名	日 程	参加人数 子供(大人)			行 事 名	日 程	参加人数 子供(大人)	
全館	藤田浩子氏講演会 「人とのかわりを育てること」	4/19	5	235	北神	おはなしの広場展示「ぼくの・わたしの すきな本ずらり！本棚」	4/1～4/30	268	0
	資料展示「親子でたのしむ むかしばなし・わらべうた・てあそび」	4/1～5/10	-	-		児童書展示「ロングセラー絵本たち」	4/1～4/30	-	-
中央	おはなし会	4/18	15	5		児童書展示 「知ってる!?アニメになったおはなしたち」	4/1～4/30	-	-
	絵本おたのしみ会	4/24	22	21		おはなし会	4/11・4/25	23	10
	かみしばいの会	5/2	12	9		おひざのうえのおはなし会	4/15	25	25
	たんぽぽおはなし会	5/9	2	1		ストーリーテリング	4/18	8	3
	一日図書館員	5/9	4	0		一日図書館員	4/25・5/9	4	0
	ぬいぐるみおとまり会	5/16	7	6		展示 「つくるって楽しいな！」	4/21～5/10	-	-
	資料展示「ミッフィーと動物の仲間たち」	4/21～5/10	-	-	新長田	おひざのうえのおはなし会	4/15	5	5
東灘	おひざのうえのおはなし会	4/22	22	22		おはなし会	4/4・4/18 5/2	37	11
	親子で楽しむ絵本の会	4/25・5/9	51	37		えほんの会	4/25・5/9	14	4
	おはなし会	4/26・5/2 5/3・5/10	118	45		「図書館クイズラリー」	4/21～5/10	41	0
	一日図書館員	5/3・5/4 5/6	4	0		「アニメシオン ～本であそぼう！～」	4/25	16	4
	工作教室 「グリーティングカードを作ろう！」	5/9	15	7		資料展示 「あけてごらんよ 絵本のたからばこ」	4/1～5/10	-	-
	工作教室「動物園を作ろう！」	5/10	5	0	須磨	カーペットコーナー資料展示 「えほんでともだちみつけた」	4/14～5/10	-	-
	児童展示「動物は友達」	4/21～5/10	-	-		カーペットコーナー参加型展示「読んで！ 映かせて！みんなで作ろうお花ばたけ」	4/14～5/10	460	0
灘	灘図書館クイズラリー 「動物をもっと知ろう！」	4/21～5/10	65	0		ちいさなおはなし会	4/17	7	10
	一日図書館員	4/29	4	0		えほんおはなし会	4/25	3	3
	工作教室「しおりを作ってみよう！」	5/2	7	0		一日図書館員	4/29・5/3	8	0
	おはなし会	5/3・5/9	14	10		おひざのうえのおはなし会	5/1	2	3
	子供特別映画会	5/4・5/5	46	13		工作教室 「つくってあそぼう～コイのぼる」	5/5	10	0
三宮	資料展示「としゃかんどろぶつえん どんなどうぶつがすき？～」	4/21～5/17	-	-		おはなし会	5/9	22	20
	おはなし会	4/25・5/2 5/9・5/16	37	23	垂水	資料展示 「読みながれていく昔話と民話の世界」	4/21～5/17	-	-
	あつまれ図書館探検隊	5/4・5/5	8	0		読書の花園 ～読書の海 春バージョン～	4/21～5/17	24	0
	手作りおはなし会	5/10	6	6		クイズラリー「図書館の達人」	4/21～5/17	121	0
兵庫	資料展示「空を見上げて」	4/14～4/10	-	-		図書館探検隊	4/25	3	0
	おひざのうえのおはなし会	4/24	25	25		はじめましてのおはなし会	4/29	8	4
	おはなし会	4/25・5/9	14	7		工作教室「紙で作るブーケとカード」	5/2	10	0
	工作会 「科学実験ショー ブーメランのふしぎ」	4/29	6	2		おはなし会	5/2・5/6 5/16	17	12
北	資料展示 「ちいさなせかいをのぞいてみよう」	4/14～5/10	-	-		1日図書館員	5/9・5/17	4	0
	チャレンジ！一日図書館員	4/25	4	0		おひざのうえのおはなし会	5/14	9	14
	ミニ工作会「とびだすロケットをつくろう」	4/29 5/5・5/10	19	13	西	展示 「のぞく。～深いところに広がる世界～」	4/15～5/17	-	-
	人形劇「プレーメンのおんがくたい」他	4/26	24	26		おはなし会	4/19・5/3 5/10・5/17	60	60
	読んでみてみて！ わくわくハッピーバッグ	4/26～5/3	-	-		てづくり会「バラバラまんが ～神戸の海には何がある？」	4/26	8	9
	おはなし会	4/25	8	2		クイズラリー「あつめてつなげて！ はっけん！レアないきもの」	4/15～5/17	150	0
	おはなしと絵本の会	5/9	4	3		本づくり教室	5/6	13	0
	おひざのうえのおはなし会	4/24	9	9	参加総数 2,686人 (子供1,962人 大人724人)				

(2) 読書週間行事

①資料展示

中央	「文学賞の軌跡―芥川賞・直木賞創設から 80 年」	10/16～11/13
	「こんな賞あんな賞～こどもの本の賞」(児童)	10/16～11/29
東灘	「本は未来へのとびら」	10/20～11/15
灘	「DIY～手作りで叶える夢の暮らし～」	10/20～11/8
三宮	「描く 撮る 始める」	10/27～11/23
兵庫	「伝える喜び、伝わる喜び」	10/6～11/8
北	「表現の方法～思いを形に～」	10/14～11/8
北神	「クール！ジャパン」	10/27～11/29
新長田	「想像から創造へ～夢をかなえる～」	10/20～11/8
須磨	「本の顔・装丁展」	10/14～11/8
垂水	「言葉を紡ぐ～文章表現の世界～」	10/20～11/15
西	「夢・希望はココにある?!～わたしだけの世界～」	10/27～11/23
全館	「としよQ～」(図書館クイズ)	10/20～11/15 646 人

②講演会、講習会など

中央	講演会「1冊の絵本ができるまで～児童書出版社の編集長が語る」		
	講師:落合 直也氏 (BL 出版) "	11/7	76 人
	「図書館ぐるっと探検ツアー」	10/20	13 人
三宮	ビジネスセミナー「道を切り開け-活躍しているユニークな会社の秘密から学ぶ-		
	講師:藤井洋一氏 (神戸新聞地域総研 企画調査部長)	11/6	19 人
新長田	「図書館を知ろう！」	11/8	2 人
須磨	講座「親子花育-花と緑のふれあい教室-		
	講師:花育ネットワーク協会代表 家城靖子氏他	11/3	22 人
西	「切手教室」 講師:池田正宏氏	11/23	11 人

③雑誌リサイクルフェア

中央	10/20	371 人	1,645 冊
東灘	10/25	433 人	875 冊
北	11/1	198 人	770 冊
北神	11/6, 7	187 人	928 冊
新長田	10/25	111 人	487 冊

④一日図書館員

東灘	10/31, 11/1	12 人
灘	11/3	4 人
三宮	11/8	4 人
北神	10/24, 10/31	3 人
新長田	10/18	4 人
須磨	10/25	5 人

⑤映画会

中央	「大倉山ビデオシアター」	計 4 回	10/29～11/1	46 人
灘	読書週間特別映画会	計 7 回	10/24～10/30	129 人
新長田	子供向け		11/1	16 人
〃	一般向け		11/3	9 人

(3) 定例行事

	行事名（協力ボランティア）	曜日・時間	
中央	かみしばいの会（紙しばいA2）	第1土曜日	15:00-15:30
	たんぽぽおはなし会（おはなしたんぽぽ）	第2土曜日	15:00-15:30
	おはなし会（職員）	第3土曜日	15:00-15:30
	☆絵本おたのしみ会（NPOにこにこ劇場こうべママ）	第4金曜日	11:00-11:30
東灘	おはなし会（おはなしかご）	毎日曜日	10:50-, 11:05-, 11:30-
	親子で楽しむ絵本の会（こぐま）	第2・4土曜日	10:30-, 11:00-
	☆おひざのうえのおはなし会（おはなしドロップ）	第4水曜日	10:30-11:00
灘	おはなし会（職員）	第1日曜日	14:00-14:30
	おはなし会（しずくの会）	第2土曜日	14:00-, 14:30-
三宮	おはなし会（ラッコンターレ）	第1土曜日	15:00-15:30
	おはなし会（もものたね）	第2土曜日	15:00-15:30
	おはなし会（おはなしぷれぜんと）	第3土曜日	15:00-15:30
	おはなし会（花いかだ）	第4土曜日	15:00-15:30
	おはなし会（職員）	第5土曜日	15:00-15:30
兵庫	おはなし会（笙の会）	第2土曜日	14:00-14:30
	おはなし会（おはなしどんぐり）	第3土曜日	10:30-11:00
	☆おひざのうえのおはなし会（職員）	第4金曜日	10:30-10:50
	おはなし会（おはなしぐも）	第4土曜日	14:00-, 14:30-
北	小さなえほんの時間（職員）	第1土曜日	15:00-15:15
	おはなしとえほんの会（ぎんのかぶね）	第2土曜日	11:00-11:30
	☆おひざのうえのおはなし会（職員）	第4金曜日	10:30-11:00
	おはなし会（ユニコーン）	第4土曜日	15:00-15:30
北神	おはなし会 （絵本大好きブックママ、ささゆり、ブックママ）	第2土曜日	15:00-15:30
	☆おひざのうえのおはなし会（どんぐりもつくり）	第3水曜日	11:00-11:30
北神	ストーリーテリング（リンゴ畑）	第3土曜日	14:30-15:00
	ほくほくおはなし会	第4土曜日	11:30-12:00
新長田	おはなし会（ストーリーテリング一歩）	第1・3土曜日	14:00-, 14:30-
	えほんの会（職員）	第2・4・5土曜日	14:00-14:30
	☆おひざのうえのおはなし会 （おひざのうえでぐーちょきぱー）	第3水曜日	10:30-11:00
須磨	☆おひざのうえのおはなし会（ひろば文庫）	第1金曜日	11:00-11:15
	おはなし会（おはなしぐも）	第2土曜日	14:00-, 14:30-
	ちいさなおはなし会（職員）	第3金曜日	11:00-11:15
	えほんおはなし会（職員）	第4土曜日	10:30-11:00
垂水	おはなし会（さつき会）	第1水曜日	15:30-16:00
	ふれあいおはなし会（職員）	第3土曜日	15:30-16:00
	☆おひざのうえのおはなし会（おはなしらびっと）	第2木曜日	16:00-16:30
西	おはなし会（おはなしひろばちゅうりっぷ） *偶数月第4日曜は職員による手づくり会	毎日曜日	10:30-11:00 *10:30-12:00

(4) サービス活動の記録

①課題解決関連

- ・ 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス利用数 66 件 210 冊
- ・ 国立国会図書館レファレンス協同データベース登録件数 143 件
- ・ 庁内メール送信 (新着図書 51 件, イベント案内 17 件) 68 件
- ・ 中央図書館 1 階、2 階展示ケース 9 回
- ・ ブックリスト等 13 種
- ・ パスファインダー 11 種

②子供向けおはなし会

	回数	子供	大人(保護者)	合計
おはなし会(定例)	531 回	4,859 人	2,705 人	7,564 人
おはなし会(乳幼児向け)	143 回	1,735 人	1,624 人	3,359 人
おはなし会(特別、行事、臨時)	110 回	1,321 人	1,008 人	2,329 人
合計	784 回	7,915 人	5,337 人	13,252 人

③資料展示

	回数	児童書	一般書	合計
一般向け展示	263 回	71 冊	8,974 冊	9,045 冊
児童向け展示	171 回	6,031 冊	23 冊	6,054 冊
YA向け展示	100 回	0 冊	2,024 冊	2,024 冊
特別、臨時、行事関連展示	176 回	936 冊	3,210 冊	4,146 冊
展示(パネル)	16 回	—	—	—
合計	726 回	7,038 冊	14,231 冊	21,269 冊

④講座・講演会など

	回数	子供	大人	合計
講座、講演、セミナー、朗読会他	64 回	194 人	894 人	1,088 人
工作会、手作り教室他	23 回	180 人	72 人	252 人
映画会	74 回	297 人	1,100 人	1,397 人
一日図書館員	23 回	73 人	—	73 人
合計	184 回	744 人	2,066 人	2,810 人

⑤見学・視察、図書館実習など

	回数・日数	人数
見学・視察	4 回	151 人
実習、インターシップ、職業体験	269 日	181 人 (延べ 344 人)
就業支援、職場体験	86 日	16 人 (延べ 90 人)
合計	—	197 人 (延べ 434 人)

⑥学校園連携

	回数・日数	子供	大人	合計
見学・町探検	120 回	6,484 人	387 人	6,871 人
総合学習支援図書	160 校	16,150 冊	—	16,150 冊
テーマ本貸出	449 回	16,251 冊	810 冊	17,061 冊
幼稚園巡回図書	44 園	@30 冊	—	1,320 冊
出前おはなし会、ブックトーク・授業	155 回	5,281 人	1,544 人	6,825 人
本へのとびら事業※	42 回	1,790 人	74 人	1,864 人
学校向け講演・講座・事業支援等	4 回	—	475 人	475 人
学校・学校ボランティア向け講座・研修	10 回	126 人	57 人	183 人
トライやる・ウィーク受入	126 日	125 人	—	延べ458 人
参加型展示	—	5,582 枚	21 枚	5,603 枚

※魚崎・住吉・灘・水木・北五葉・長田南・白川・福田・高丸・垂水・霞ヶ丘・多聞台・太山寺の小学校(13校)で実施

⑦地域との連携

	回数	子供	大人	合計
連携行事（おはなし会）	62 回	2,016 人	385 人	2,401 人
連携行事	63 回	1,076 人	1,143 人	2,219 人
連携資料展示	68 回	70 冊	1,963 冊	2,033 冊
連携パネル展示	93 回	—	—	—
児童館行事（おはなし会）	33 回	532 人	482 人	1,014 人
〃（だっこでおはなし等）	37 回	—	—	1,174 人
すくすく赤ちゃんセミナー	100 回	2,710 人	2,811 人	5,521 人

⑧ボランティア活動と支援

	回数・日数	人数	備考
読書活動推進ボランティア活動実績	488 日	延べ1,138 人	
フロアボランティア活動実績	1,022 日	1,415 人	2,595.7 時間
読書ボランティア向け講座	6 回	63 人	



講演会「一冊の絵本ができるまで」

7. 職員研修

(1) 館内研修

①館内整理休館日研修

	研 修 テ ー マ	日 付	中央	地域	合計
1	人権研修、応対研修 (研修ビデオ視聴)	H.27.6.18	41	0	41
2	職員研修「電子書籍サービスの導入について」 (講師：札幌市図書館担当係長)※	H.27.10.15	43	9	52
3	はじめての漢籍～研修参加報告にかえて～ (講師：利用サービス課資料係担当者)	H.27.12.17	35	6	41
4	指定管理者制度について (講師：総務課担当係長)	H.28.2.18	30	10	40
	参加人数計	—	149	25	174

※兵庫県図書館協会助成研修（加盟館から 18 名参加）

②子供サービス委員会研修

	研 修 テ ー マ	日 付	中央	地域	合計
1	かものこおはなし勉強会	H.27.9.14	0	2	2
2	読書ボランティアスキルアップ講座 「おはなし会のプログラムを作ろう」	H.27.10.2	0	2	2
3	ストーリーテリング講座	H.27.10.6	2	8	10
4	ストーリーテリングの理論と実践	H.27.12.8	2	8	10
5	読書ボランティアスキルアップ講座 「ブーケ型ブックトークに挑戦」	H.28.1.29	2	8	10
6	かものこおはなし会	H.28.2.8	0	1	1
7	読書ボランティアスキルアップ講座 「ブーケ型ブックトークに挑戦2」	H.28.2.12	2	8	10
8	読書ボランティアスキルアップ講座 「子供と本をつなぐプログラム」	H.28.3.3	2	9	11
	参加人数計	—	10	56	66

③読み聞かせびと養成講座（所管：社会教育部生涯学習課）

	コ ー ス	回 数	中央	地域	合計
1	初級コース	17 回	0	45	45
2	ステップアップコース	15 回	0	29	29
	参加人数計	—	0	74	74

(2) 派遣研修

	主 催 者	回 数	中央	地域	合計
1	文部科学省	3 回	7	24	31
2	国立国会図書館	3 回	1	5	6
3	日本図書館協会	2 回	3	7	10
4	兵庫県立図書館、兵庫県図書館協会	14 回	2	67	69
5	近畿地区公共図書館協議会ほか（図書館関係）	6 回	8	6	14
6	その他	23 回	10	123	133
	参加人数計	—	31	232	263

※派遣研修の内訳は資料編（P.44）を参照

8. 市民満足度調査

(1) 平成 27 年度市民満足度調査

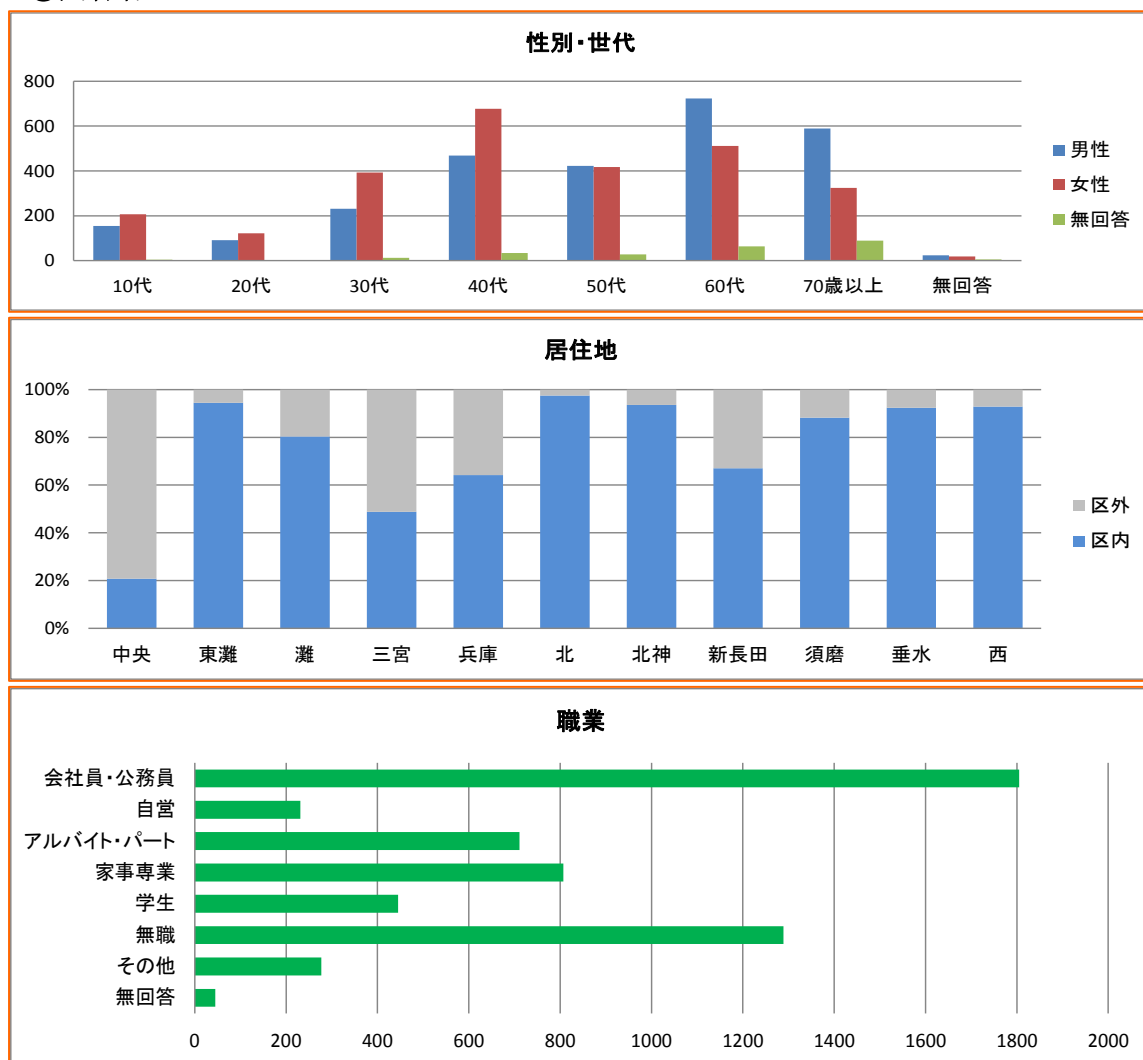
調査日：平成 27 年 11 月 22 日（日）

調査対象：神戸市立図書館入館者（中学生以上）

館 名	配布枚数	回収枚数	回収率
中央図書館	1,098 枚	792 枚	72.1%
東灘図書館	973 枚	698 枚	71.7%
灘図書館	720 枚	630 枚	87.5%
三宮図書館	614 枚	490 枚	79.8%
兵庫図書館	419 枚	371 枚	88.5%
北図書館	447 枚	356 枚	79.6%
北神分館	551 枚	455 枚	82.6%
新長田図書館	330 枚	297 枚	90.0%
須磨図書館	355 枚	287 枚	80.8%
垂水図書館	682 枚	514 枚	75.4%
西図書館	961 枚	720 枚	74.9%
合 計	7,150 枚	5,610 枚	78.5%
前 年 度	7,968 枚	5,967 枚	74.9%

(2) 調査結果

①回答者について



②総合評価

館名	評 価					無回答	人数	平均	前回
	5	4	3	2	1				
中央	30.1%	44.3%	17.3%	1.6%	1.4%	5.3%	792 人	4.06	4.14
東灘	24.8%	43.3%	23.6%	5.6%	0.6%	2.1%	698 人	3.88	3.77
灘	20.5%	43.0%	28.3%	2.9%	1.1%	4.3%	630 人	3.82	3.87
三宮	18.0%	36.5%	32.7%	5.9%	1.8%	5.1%	490 人	3.66	3.70
兵庫	28.6%	41.0%	20.8%	2.2%	0.8%	6.7%	371 人	4.01	4.04
北	25.8%	39.9%	25.6%	2.8%	1.1%	4.8%	356 人	3.91	3.85
北神	31.0%	42.4%	22.0%	2.0%	0.2%	2.4%	455 人	4.05	4.02
新長田	23.6%	44.8%	22.6%	4.4%	0.0%	4.7%	297 人	3.92	3.97
須磨	22.6%	44.3%	23.3%	2.4%	1.0%	6.3%	287 人	3.91	3.92
垂水	20.6%	42.0%	25.5%	4.9%	1.2%	5.8%	514 人	3.81	3.78
西	18.8%	45.4%	25.6%	5.7%	1.1%	3.5%	720 人	3.78	3.91
全館	23.9%	42.7%	24.2%	3.8%	1.0%	4.4%	5,610 人	3.89	3.90

※ 5段階評価

	5 - 4 - 3 - 2 - 1	
そう思う	←————→	そう思わない

③自由意見

・資料について・・・364 件

本が少ない、雑誌が少ない、新刊が少ない、専門書が少ない、人気がある本はたくさん買ってほしい、ベストセラーだけでなく読まれるべき本を買ってほしい、本が汚い、傷んでいる、他

・施設・設備について・・・189 件

座席が少ない、スペースが狭い、自習席がほしい、本の場所がわかりにくい、飲食場所、駐車場、空調、照明、匂い、他

・運営・サービスについて・・・265 件

開館時間・休館日、窓口の混雑、貸出期間・冊数について、展示や行事について、督促について、予約の本がなかなか来ない、視聴覚資料利用、電子書籍対応、他

・職員の対応について・・・52 件

忙しそうで話しかけにくい、不親切、言葉がきつい、マナーの悪い人に注意しない、丁寧すぎる、他

・利用者マナーについて・・・81 件

本の切り取りや汚し、座席での居眠り、椅子の専有、子供・学生の声、携帯電話、雑誌や新聞の複数取り込み、返却期限を守らない、他

・図書館全体のサービスのあり方や立地について・・・60 件

人口規模に対して図書館が小さい、図書館を増やしてほしい、予約本の受取りや返却できる場所だけでも増やしてほしい、他自治体の例に倣ってほしい、他

・図書館や職員への感謝やお褒め、激励など・・・334 件

夜間や祝日も開いているのが良い、便利な立地で良い、ネット予約が便利、返却ポストが便利、丁寧な対応で助かっている、いつも笑顔で感じが良い、今後も利用したい、他

・その他・・・62 件

上記のいずれにもあてはまらないもの

あまり利用していないので回答できない、久しぶりに利用した、他

※詳細な調査結果は↓

<http://www.city.kobe.lg.jp/information/institution/institution/library/enquete/img/manzoku27.pdf>

9. コンピューターシステムと情報発信

(1) 神戸市図書館情報ネットワークシステム

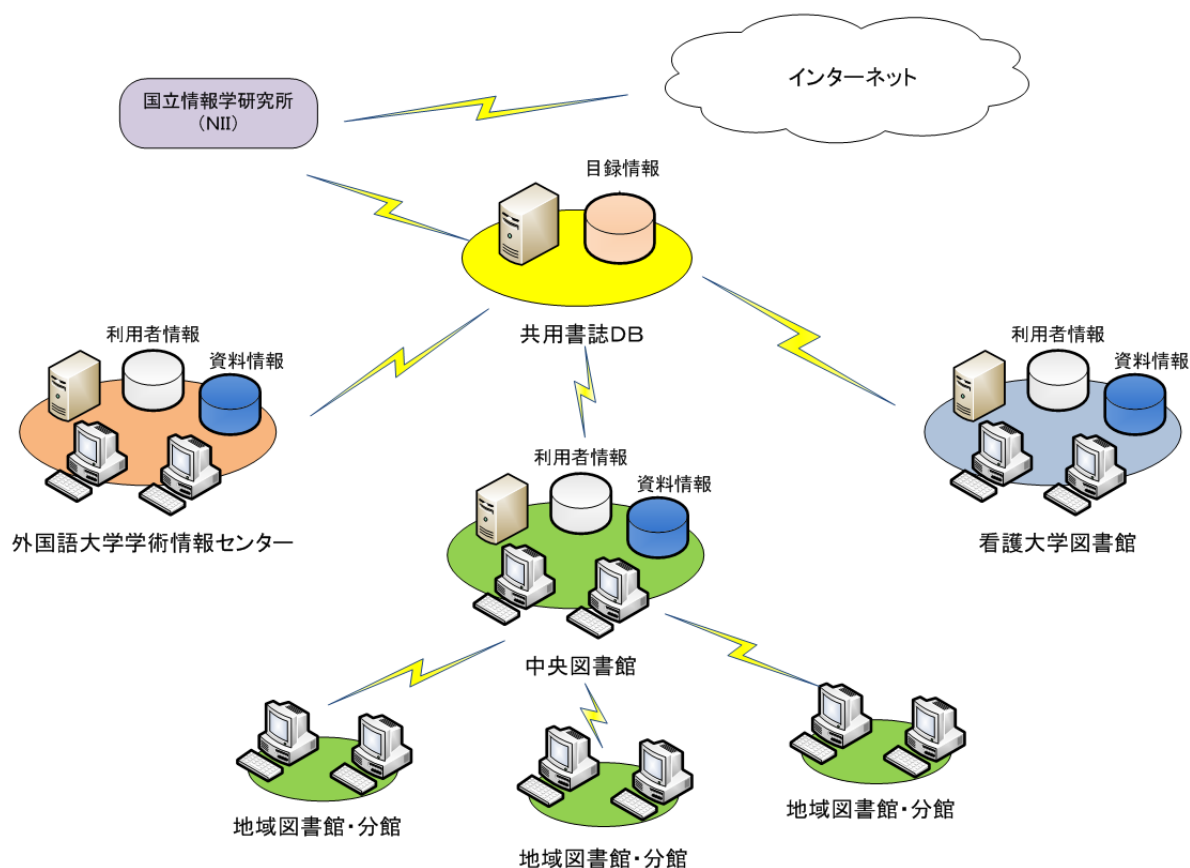
① 経緯

平成4年度に市立図書館コンピューターシステムの更新（教育委員会）、外国語大学図書館（外国語大学）の業務コンピューター化、ファッション美術館ライブラリーの開設準備（産業振興局）をまとめる形で「神戸市図書館情報ネットワークシステム構想」が提案された。平成5年度には学術情報センター（現国立情報学研究所）の協力を得て研究会を発足させ、平成6年度にはインターネットに接続することを前提としたシステム開発を共同で行った。平成7年9月末には、阪神・淡路大震災により約半年の遅れとなったがシステムの供用を開始した。その後ファッション美術館はネットワークシステムから離れたが、平成8年には看護大学図書館が参加し現在に至っている。

② システムの目的

- ・複数の図書館が共同でシステムを開発・運営することにより、各々が単独で開発、運営するより経費の削減を図る。
- ・神戸市の保有する図書館情報資源を共有することにより、目録情報作成の省力化を図る。
- ・個別の図書館に問合わせることなく、資料の所蔵情報を市民に提供することが可能となり、図書館サービスの向上を図る。

③ システムの構成



④ システムの特徴

- ・パッケージソフトをカスタマイズするのではなく、神戸市が主体となり協力会社からは技術支援を受けて独自に開発したシステムであり、ソースコードを含む全てのプログラムは神戸市が所有しており、継続的に開発およびバージョンアップを行うことができる。
- ・サーバ、クライアントともに PC-UNIX(Linux)を全面採用することにより、全てのハードウェアを PC/AT 互換機で構成することで、経費を大幅に削減することができた。
- ・システムに、CAT-P サーバを構築し、国立情報学研究所の目録所在情報サービスである新 NACSIS-CAT に対応した。

(2) インターネットによる情報発信

神戸市では、インターネットを情報発信の手段として活用するため、平成 6 年 10 月より自治体として初めてホームページを開設した。市立図書館も公共図書館としては全国に先駆け、平成 7 年 9 月試行的にホームページの運用を開始した。

平成 13 年にはインターネットによる全館蔵書検索を可能とし、携帯電話からのアクセスにも対応した。平成 19 年 1 月からは神戸市立図書館ネットワークサービス (K-lib ネット) を利用した貸出予約の申込み受付や貸出期間の延長を実施した。

現在では全市共通の CMS システムを利用して随時情報を更新し、トピックス、行事案内、利用案内、施設案内に加え、資料リストや『神戸の本棚』、『としょ☆ぴか』等の広報紙を掲載し広く情報発信を行っている。また、平成 26 年 6 月にはフェイスブックの運用を行い SNS による情報発信を開始した。



←図書館ホームページ

図書館フェイスブック→



10. 図書館協議会

(1) 神戸市立図書館協議会委員名簿（第4期）

（平成27年6月1日現在）

区 分	氏 名	役 職 等
学校教育関係者	岡本 玲	神戸市小学校教育研究会図書館部部長 （押部谷小学校校長）
	大西 一人	神戸市中学校教育研究会図書館部部長 （広陵中学校校長）
社会教育関係者・家庭教育の向上に資する活動を行う者	○大月 ルリ子	児童文学者
	森田 祐子	神戸市婦人団体協議会理事
	福田 雅夫	神戸市PTA協議会家庭教育専門委員長 （※就任時）
市民代表	築場 智子	市政アドバイザー経験者
	山川 由紀子	市政アドバイザー経験者
学識経験者	目黒 強	神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授
	◎安原 一樹	兵庫教育大学大学院学校教育研究科准教授
	湯浅 俊彦	立命館大学文学部教授

※ 敬称略、◎印は会長、○印は副会長 任期：平成26年9月12日～平成28年9月11日

(2) 平成27年度開催記録

①第4期第3回（平成27年7月9日 15時～17時）

《報告》

- ・連続児童殺傷事件加害男性の手記『絶歌』について
- ・平成26年度の利用状況及び事業について
- ・神戸市点字図書館との連携について
- ・身近な図書館サービスの充実
- ・図書館ナビ

《協議》

- ・図書館が果たすべき読書支援について

②第4期第4回（平成27年12月10日 15時～17時）

《報告》

- ・平成27年度事業の実施状況

《協議》

- ・平成26年度の事業評価について
- ・図書館が果たすべき読書支援について

③第4期第5回（平成28年3月10日 15時～17時）

《報告》

- ・平成27年度「図書館ご利用者の皆様へのアンケート」集計結果について

《協議》

- ・平成26年度の事業評価について
- ・図書館が果たすべき読書支援について

※詳しい協議内容等について↓

<http://www.city.kobe.lg.jp/information/committee/education/preservation/library/index.html>

1 1. 沿革

明治 44.	3.	2.	神戸市会で図書館の設立を可決
(1911)	4.	18.	「図書館令」により設立、神戸市立図書館と命名
	11.	10.	相生町旧市庁舎にて一般閲覧を開始
45.	2.	11.	開館式挙行
大正 5.	4.	21.	御大典記念図書館建設会設立
(1916)			
10.	9.	7.	御大典記念図書館建設会より図書館建物を神戸市に寄付採納
	10.	25.	相生町旧市庁舎より大倉山へ移転
	11.	10.	新築落成式挙行
11.	3.	17.	一般閲覧開始
昭和 10.	4.		日本十進分類法（3 版）を採用
(1935)	6.	11.	増築書庫竣工（現在除却）
14.	10.	1.	上筒井分館開館（昭和 20.6.5 戦災焼失廃止）
20.	11.	15.	垂水出張所開設（昭和 22.2.5 類焼廃止）
	12.	25.	灘出張所開設（昭和 30.10.1 廃止）
21.	4.	1.	須磨出張所開設（昭和 33.3.31 廃止）団体貸出開始
	12.	21.	兵庫県軍政部民間情報教育課の命令により、リンカーン CIE 図書館を本館内に開設（昭和 27.5.1 廃止）
22.	4.	18.	特許無料相談所開設（現在廃止）
23.	7.	20.	読書相談部を開設し、テレフォン・サービスを開始
24.	8.	2.	公開図書室を開設
25.	10.	10.	神戸市図書館条例公布、施行
26.	4.	17.	「図書館法」の施行（昭和 25.4.30）により、閲覧料、館外貸出料を廃止
	5.	30.	別館新築完成（現在除却）
30.	5.	5.	こども図書館開設（児童文化会館）
33.	6.	20.	長田分館開館
35.	12.	1.	三宮分室開設
37.	12.	26.	3 号書庫竣工（現在除却）
41.	11.	28.	新館完成（鉄筋コンクリート 3 階建 現在除却）
42.	4.	1.	児童文化会館を編入
	10.	17.	王子分館開館
43.	3.	3.	増築 3 号書庫竣工（現在除却）
45.	10.	2.	西神分室開設
46.	6.	17.	声の図書館開設
47.	4.	1.	本館を中央図書館、王子・長田の各分館、三宮・西神の各分室をそれぞれ王子・長田・三宮・西神図書館と改称
	10.	25.	自動車図書館巡回開始
48.	9.	27.	神戸市立中央図書館・博物館等調査委員会発足
49.	2.	7.	東灘図書館開館
	12.	4.	北区民センター図書室開館
50.	9.	20.	「神戸市立中央図書館建設の基本構想」答申
55.	4.	24.	新三宮図書館開館（神戸新聞会館旧三宮図書館を廃止）
	10.	11.	新中央図書館 新館仮開館（昭和 56.4.1 中央図書館全館開館）
56.	9.	1.	須磨図書館開館
57.	4.	1.	北区民センター図書室を中央図書館組織に編入
	8.	1.	西神図書館を西図書館と名称変更
62.	4.	1.	児童文化会館休館

平成元. (1989)	4.	27.	新西図書館開館（西神文化センター内旧西図書館を廃止）
		28.	灘図書館開館（旧王子図書館を廃止）
	12.	1.	自動車図書館駐車場を再編成
	12.	27.	児童文化会館条例・同施行規則を廃止（平成 2.3.31 解体撤去）
2.	3.	30.	北区北神地域（道場・八多・大沢・長尾・淡河）へ特別団体貸出制度創設
	4.	26.	神戸ふるさと文庫開設・わが街再発見コーナー供用開始
	7.	22.	中央図書館電動集密書架整備 3 か年計画完了
3.	3.	31.	神戸ふるさと文庫日より「神戸の本棚」創刊
	4.	1.	書誌データ整備 5 か年計画開始
	11.	25.	垂水図書館開館
	12.	1.	神戸市隣接市町（6 市 2 町）在住者に対する図書の貸出開始 （芦屋市・西宮市・宝塚市・三田市・吉川町・三木市・稲美町・明石市）
6.	7.	20.	文部省学術情報センター目録所在情報サービス(NACSIS-CAT)に参加
7.	1.	17.	阪神・淡路大震災により図書館も大きな被害を受ける（全館臨時休館）
	2.		避難所への配本、読み聞かせ派遣（紙芝居・おはなしキャラバン隊）
	4.	28.	中央（新館）、東灘、北、垂水、西の各図書館再開
	5.	9.	自動車図書館巡回再開
	8.	1.	三宮図書館再開
	9.	27.	図書館情報ネットワークシステム稼動、図書館ホームページ開設
	11.	1.	灘図書館再開
	11.	16.	三宮図書館補修工事のため臨時休館（平成 8.2.1 再開）
	11.	28.	須磨図書館再開
	12.	12.	震災のため開館が遅れていた新長田図書館開館（当初平成 7.5.予定）
	12.	26.	北図書館北神分館開館
8.	4.	11.	図書館情報ネットワークシステムに看護大学加入
	5.	14.	兵庫図書館開館
	10.	14.	青丘文庫所蔵資料の受贈
9.	3.	18.	「戦災記念資料室」を兵庫図書館に移設・展示
	6.	3.	中央図書館旧館を建て替え、新たに「2 号館」として開館(1,430 m ²)し、 震災関連資料室を開設、「青丘文庫」供用開始 従前の新館(7,618 m ²)は「1 号館」と名称変更
10.	3.	31.	長田図書館解体・撤去
11.	4.	1.	図書館業務コンピュータ化（三宮、須磨）
	12.	1.	緊急地域雇用特別交付金による書誌データ整備開始（～平成 13.3）
12.	4.	1.	図書館業務コンピュータ化（北）
	4.	26.	館内 OPAC テスト開始
	7.	22.	インターネットによる蔵書検索テスト版開始
13.	1.	5.	図書館業務コンピュータ化（東灘：全館電算化完成）、OPAC 端末を 全館に設置、インターネットによる蔵書検索開始（携帯電話対応も）
	4.	1.	貸出冊数を 7 冊から 10 冊に、貸出券有効期間を 3 年から 10 年に変更
13.	6.	1.	開館日の拡大を実施（地域図書館の館内整理日を廃止し開館、国民の 祝日が休館日にあたる翌日を開館、年末年始(12/28、1/4)を開館、蔵書 点検期間短縮）
	10.		「えほんの小箱」刊行
14.	4.	1.	自動車図書館車輛更新
	5.	21.	兵庫図書館に「健康・福祉コーナー」を設置
	6.	4.	新長田図書館「韓国・朝鮮図書コーナー」を「アジアコーナー」に拡充
	11.	5.	北図書館施設を改修し 2 階に児童室・多目的室等を設置
15.	3.	31.	図書貸出確認装置（BDS）全館に設置
	4.	1.	返却フリーシステムの実施

15.	12.	1.	東灘図書館に「東灘コーナー」開設
16.	7.	1.	北須磨文化センター内図書室への資料支援開始
	6.		「神戸市子ども読書推進計画」策定
	6.	18.	中央、灘、北、新長田、西の各図書館で教科書法定展示開始
	7.	15.	北図書館北神分館拡充オープン
	8.	1.	第1回市民満足度調査実施
17.	2.	22.	不用雑誌の市民譲渡を始める
	11.	1.	子供向けホームページ開設
	12.	13.	神戸キワニスこども文庫開所式
	12.	23.	図書館ホームページに「調べ物ガイド&お役立ちリンク集」を掲載
18.	3.	23.	KEMS（神戸環境マネジメントシステム）ステップ1認証
19.	1.	4.	神戸市立図書館ネットワークサービス（K・lib ネット）開始 （インターネットによる貸出予約申込受付開始）
	4.	1.	子供向け図書館だより「としょ☆ぴか」発行
	6.	5.	中央図書館で「貴重資料デジタルアーカイブズ」公開
	10.	1.	中央図書館閲覧室(3)で公衆無線 LAN スポット(FreeSpot)供用開始
	10.	10.	神戸市立図書館条例一部改正
	10.	30.	指定管理者公募手続き開始（平成 20.1.17 候補者選定）
20.	3.	14.	神戸市立図書館条例一部改正
	4.	1.	神戸市立図書館条例施行規則全部改正
			灘、垂水、西の各図書館に指定管理者制度導入
			指定管理者制度導入館で開館時間延長、祝日開館実施 組織改正により、課名・係名を全て変更。管理課を総務課に、資料課を利用サービス課とし、庶務係、奉仕係、相談係、整理係をそれぞれ総務係、市民サービス係、調査相談係、資料係と改め、総務課に企画情報係を新設
	7.	31.	第1回新東灘図書館整備検討委員会開催
	9.	12.	第1回神戸市立図書館協議会開催（於：市役所1号館）
	9.	18.	第94回全国図書館大会兵庫大会開催 （於：ポートピアホール、神戸学院大学）
21.	4.	1.	神戸市立図書館条例施行規則一部改正（休館日、開館時間変更等）
			兵庫、北（北神分館含む）、新長田の各図書館に指定管理者制度導入 地域図書館全館で開館時間延長、祝日開館実施。 ※中央図書館では祝日開館を実施し館内整理日を年4日に変更
	5.	29.	（一財）住吉学園と『新東灘図書館整備等に関する協定書』を締結
	10.	27.	灘図書館がファミリーマート六甲道南店に返却ポスト設置 （H23.9.16 閉店）
22.	1.	4.	中央図書館書庫資料にバーコード貼付（緊急雇用創出事業、3月末まで）
	4.	1.	神戸市立図書館条例施行規則一部改正（三宮図書館開館時間変更）
			三宮、須磨の2図書館に指定管理者制度を導入 三宮図書館の開館時間を延長（20時→21時）
22.	8.	8.	三宮図書館で外部データベース検索サービス開始
	10.	26.	三宮図書館「青少年（YA）コーナー」を設置
23.	1.	13.	須磨図書館「青少年（YA）コーナー」を設置
	3.		中央図書館地下電動集密書架改修
	9.	17.	三宮図書館で公衆無線 LAN スポット(FreeSpot)供用開始
	12.		三宮図書館空調設備改修工事
24.	1.	11.	灘図書館フォレスト六甲 B1 階返却ポスト設置
	1.	29.	北図書館「青少年（YA）コーナー」を設置
	3.	31.	貴重資料デジタルアーカイブズのインターネット公開
	5.	3.	「しんながた図書館だより」配布開始

24	5.	27.	兵庫図書館YAコーナー設置
	6.	5.	貴重資料デジタルアーカイブズ「オリジナルブックカバー」をホームページに公開
	6.	7.	兵庫図書館「ビジネスコーナー」設置
	6.	17.	デジタルアーカイブズにガラスビュー（透過文字）の機能追加
	12.	9.	兵庫図書館「ビジネスコーナー」を「応援します！はたらくき・も・ち」コーナーに変更
25.	3.		北神分館「青少年（YA）コーナー」を設置
	4.	1.	東灘図書館に指定管理者制度導入
	6.	25.	『神戸又新日報』デジタル版公開 於：2階ふるさと文庫内
	7.		市民図書室への団体貸出（16か所、各250冊）開始
	7.	23.	北須磨文化センター図書室で予約本受取りサービス開始
	9.	23.	東灘図書館が住吉東町に移転開館
	10.	22.	小寺小学校市民図書室に「予約図書受取コーナー」開設
	12.	2.	中央図書館耐震化工事開始（3階～26.3.10、4階～26.3.17）
26.	2.	1.	ひよどり台小学校市民図書室に「予約図書受取コーナー」開設
	3.	18.	2号館2階通路に「携帯電話ボックス」設置
	4.	20.	1号館2階に「神戸賀川サッカー文庫」開設
	6.	1.	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス運用開始（中央図書館3階）
	6.	4.	Web-OPACをスマートフォン対応に改修
	6.	10.	三宮図書館自動貸出機運用開始
	6.	24.	箕谷小学校市民図書室に「予約図書受取コーナー」開設
	7.	15.	駅周辺返却ポストを市内3か所（灘、北、垂水区）に設置
	9.	9.	丸山小学校市民図書室に「予約図書受取コーナー」開設
	9.	18.	神陵台小学校市民図書室に「予約図書受取コーナー」開設
	9.	26.	鹿の子台小学校市民図書室に「予約図書受取コーナー」開設
	9.	30.	北図書館耐震化工事のため休館（12/28まで）
	10.	1.	北図書館臨時窓口（鈴蘭台プラザ）開設（12/28まで）
			小学校20校、中学校10校に学校司書配置
27.	1.	6.	桜が丘小学校市民図書室に「予約図書受取コーナー」開設
	1.	28.	仁川広域市から韓国語図書の贈呈 （3/1新長田図書館に「仁川広域市コーナー」）
	2.	25.	「図書館ナビ」（8種類）の配布開始 （3/1ホームページに掲載、4/17～1階で展示）
	3.	2.	学校司書モデル配置校実践報告会
	3.	3.	北山小学校市民図書室に「予約図書受取コーナー」開設
	4.	1.	あわじ市と隣接市相互利用の開始
			学校図書館支援担当係長配置
	4.	17.	農林中央金庫書架等贈呈式
	6.	25.	大池中学校市民図書室に「予約図書受取コーナー」開設
	6.	30.	灘、垂水、西図書館自動貸出機運用開始
	7.	1.	自動車図書館ステーションの統廃合を行い垂水区に新設（3か所）
	9.	1.	高倉台小学校市民図書室に「予約図書受取コーナー」開設
28.	1.	30.	プラザ本山（本山第一小学校市民図書室）に「予約図書受取コーナー」開設
	3.	13.	和田岬小学校市民図書室に「予約図書受取コーナー」開設
	3.	29.	中央図書館公衆無線LANスポットをKOBE Free WiFiに変更
	4.	5.	玉津南公民館に「予約図書受取コーナー」開設

1 2. 各図書館、サービスポイント概要

(1) 中央図書館

明治44年11月に開館した神戸市立図書館は、大正10年に現在地に移転し、大倉山の図書館として市民に親しまれている。

昭和55年には、中央図書館機能の充実と利用の増加に対応するため新館を建設した。移転当時の建物（旧館）は、阪神・淡路大震災により大きな被害を受けたため建替工事を行い、平成9年には「2号館」として開館し、ロマネスク風の外観が再現された。



平成2年に、市制100周年記念事業として「神戸ふるさと文庫」を開設した。また、「松本海事文庫」「吉川文庫」「青丘文庫」「藤田レコードコレクション」「神戸キワニスこども文庫」の寄贈によるコレクションや、寄託資料による「神戸賀川サッカー文庫」、震災を記録し後世に伝える「震災関連資料(1.17文庫)」を所蔵する。

○閲覧席数

1号館

1階	66席（子供用24席）
2階	32席
3階	43席（座席指定）
計	141席

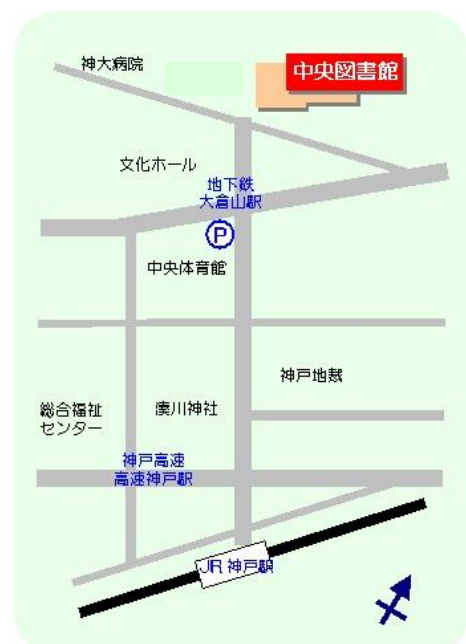
※スツール、ソファ等

89席（子供用36席）
4席
9席
計102席

2号館

2階 閲覧室(1)	180席
3階 閲覧室(2)	68席
閲覧室(3)	36席（パソコン専用）
計	284席

1号館		2号館	
4階	事務室 製本室	特別コレクション室 (青丘文庫) 研究室(1)、(2)、(3)	4階
3階	専門図書コーナー 参考図書コーナー 雑誌コーナー ビジネス支援コーナー レファレンスカウンター	震災関連資料室 閲覧室(2)、(3)	3階
2階	神戸ふるさと文庫 震災関連資料コーナー (1.17文庫) 神戸賀川サッカー文庫 保存新聞コーナー	閲覧室(1)	2階
1階	一般図書コーナー 児童図書コーナー 神戸ふるさと文庫コーナー 子育て支援図書コーナー 雑誌コーナー 視聴覚資料コーナー	食堂(カフェテリアJUN) 自動車図書館事務室	1階



【展示や行事】

・資料展示

(1階エントランス)	10回	「図書館ナビ」をご利用ください」「図書館で調べよう」
(1階展示ケース)	4回	六甲山関連展示
(1階ミニ展示)	33回	時節関連、追悼展示など
(1階児童書展示)	8回	「宇宙のこと知りたい」「イタリアに出会おう！」など
(2階展示ケース)	5回	六甲山関連展示

・講演会

調べ学習イベント

「神戸賀川サッカー文庫」関連 「日本のサッカー発祥地は神戸だ！(上映会)」
「賀川浩氏女子サッカーを語る」
「賀川サッカーサロン」6回

・特別おはなし会

「夏休み特別おはなし会」(8/4) 午前の部(幼児向け)、午後の部(小学生向け)
「こうべママのこわーいおはなし会」(8/8)

・「神戸の本棚」発行 3回 (7月、11月、3月)

・パスファインダー、ブックリスト発行

【学校との連携】

- ・見学 19回 1,628名(子供1,624名)
- ・トライやる 10校 15名
- ・テーマ本集め 21回 961冊
- ・本へのとびら事業 6回 229名(神戸小学校)
- ・学校司書研修 6回 93名
- ・図書館係生徒のつどい 中学校36校 81名
- ・新刊紹介の会(神戸市小学校研究会図書館部教員対象)
- ・出前ブックトーク(山の手小学校)
- ・高等学校への出前授業(北須磨、舞子、伊川谷高等学校)

【他部局地域との連携】()内は連携先

○一般向け〈1階エントランス展示〉

- ・口と歯の健康週間展示(5/28-6/17)「お口の中、大切にしていますか？」(保健福祉局)
- ・谷崎潤一郎没後50年展示(10/1-14)「谷崎潤一郎と神戸」(住宅都市局)
- ・KOBEPANのまち散歩展示(11/14-29)「パンを口いっぱい頬張って」(中央区役所)
- ・クルーズ船入港関連展示(12/25-2/7)「ちょっと優雅な船旅へ」(みなと総局)
- ・自殺対策強化月間展示(3/8-27)「一人で悩んでいませんか」(こころの健康センター)

○子供向け

- ・出前おはなし会(宝地院保育所)
- ・だっこでおはなし(橘児童館、子育て応援プラザ中央、他)
- ・ぬいぐるみおとまり会(こべっこランド)
- ・ハロウィンおはなし会(こべっこランド)



(2) 東灘図書館

昭和 49 年 2 月に岡本に開館。平成 25 年 9 月に旧東灘区役所跡の現在地に移転開館し、複合施設内には住吉だんじり資料館が設置されている。一区一図書館整備完了後の地域図書館再整備として位置づけ、居心地の良い空間を目指した。地域図書館では初めて書庫、多目的室を備えている。子供たちに好評のおはなし会も、移転後は毎週日曜以外にも毎月第 2・4 土曜日、第 4 水曜日と開催数が増え、ボランティアによって続けられている。

○施設の特徴

地下 書庫

1 階 一般書、児童書、対面朗読室

授乳室、おはなしの部屋

2 階 公衆無線 LAN、自習席、多目的室、ポプラディア利用席

○閲覧席数

1 階 56 席（子供用 16 席） スツール、ソファ等 28 席（子供用 5 席）

2 階 35 席（無線 LAN 12 席）

【展示や行事】

・図書展示 46 回

（児童向け）「宿題に役立つ本・実験」、（YA 向け）「私だけの夢見つけよう」

（一般向け）「人気作をイッキ読み」他

・パスファインダー（調べ物ガイド：児童向け） 「はたらくくるま」「防災」の 2 種

・特別おはなし会 「お父さんのためのおはなし会」「こわーいおはなし会」他

・バリアフリー映画会 「武士の家計簿」

・講座・講演 「大人の塗り絵教室」

（児童向け）「夏休み自由研究応援講座・チリメンジャコのなかのかいぶつを探そう」

【学校との連携】

・見学 17 回 1,132 名（子供 1,061 名）

・トライやる 8 校 16 名

・テーマ本集め 24 回 1,023 冊

・本へのとびら事業 8 回 283 名（住吉小学校、魚崎小学校）

・「読書シート」27 年度に開始 住吉小学校、魚崎小学校

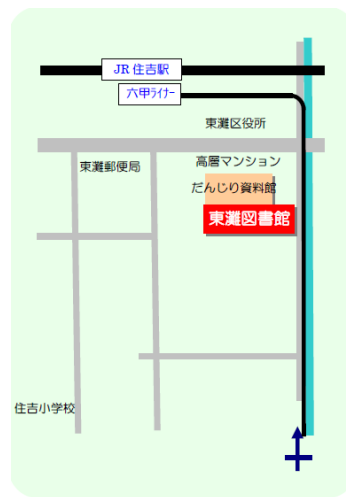
【地域との連携】（ ）内は連携先

・「住吉川絵画コンクール作品展示会」（住吉川清流の会・東灘区まちづくり課）

・東灘地域講座「住吉の裏山の移り変わりと渦森銅鐸-縄文時代から現在まで」（住吉歴史資料館）

・「谷崎潤一郎没後 50 年記念展示」（住宅都市局市街地整備部）

・パネル展示「川西英・神戸百景-百の風景をたどる旅」、「川西英・新神戸百景」（神戸アーカイブ写真館）



(3) 灘図書館

平成元年4月に、旧王子図書館をJR六甲道駅前のフォレスタ六甲2階に移転開館した。元市会議長成瀬佐太郎・勝子ご夫妻の遺志により、市に寄贈された土地建物を基礎に設置され、サブネームを成瀬記念館と名づけている。視聴覚資料を収集・所蔵しており、館内の視聴覚コーナーでDVD等の視聴ができる。また、新着図書情報なども大型モニターで提供している。

区内の神戸文学館、王子動物園等の施設との催しや、近隣の学校との連携も盛んである。また、学校との連携で「読書シート」を市内で初めて実施した。

○施設の特徴

視聴覚コーナー、多目的コーナー

ヤングアダルトコーナー

○閲覧席数 56席 (子供用10席)

○スツール、ソファ等 19席

○子供の調べ学習席 12席

【展示や行事】

・図書展示 71回

(児童向け)「虫・自然の本」、(YA向け)「YAなあなたにー図書館員オススメの本」、

(一般向け)「未来をまもる防災」他

・パスファインダー(調べものガイド:児童向け)「はたらくくるま」「防災」の2種

・特別おはなし会 「夏休み特別企画・こわーいおはなし会」、「クリスマスおはなし会」

・講座(児童向け) 「読書感想文教室」

【学校との連携】

・見学 12回 760名(子供721名)

・トライやる 5校 8名

・テーマ本集め 27回 1,036冊

・本へのとびら事業 4回 127名(灘小学校)

・出前おはなし会「エプロンシアター」、出前ブックトーク「くちばし」灘小学校

・「読書シート」実施(継続) 成徳小学校、灘小学校、六甲小学校

・学校向け講習会「本の修理」

(成徳小学校地域ふれあい委員会、稗田小学校図書委員・学校司書・保護者)

【地域との連携】()内は連携先

・工作会「羊毛でペーパーウェイトを作ろう」「OJIZOO特設掲示板」(王子動物園)

・連携展示「児童文学・岡田淳の世界」(神戸文学館)

・パネル展示「川西英・神戸百景-百の風景をたどる旅」、「川西英・新神戸百景」

(神戸アーカイブ写真館)



(4) 三宮図書館

昭和 35 年に旧新聞会館 9 階の一室にオープン。昭和 55 年 4 月、現在地に移転。「わが街再発見コーナー」のテーマは“港とビジネス”。約 7 万 8 千冊の蔵書中、社会評論、経済事情等ビジネス本も多く、よく利用されている。平成 22 年 4 月からは、開館時間を午後 9 時まで延長し、データベース端末を設置し新聞 3 紙（神戸・朝日・読売）の記事検索も可能に。また公衆無線 LAN を利用できる「ワークスペース」の設置等、勤労者の課題解決支援に重点を置いている。

オフィス街にある図書館としての役割だけではなく、地域との連携にも力を入れ、毎週土曜日にはおはなし会を行っている。近隣保育園、幼稚園の子どもたちも先生に連れられて定期的に来館している。

○施設の特徴

ビジネスコーナー
ヤングアダルトコーナー

○閲覧席数 51 席（無線 LAN 席 6 席、子供用 11 席）

○スツール、ソファ等 22 席（子供用 6 席）

【展示や行事】

- ・ 図書展示 66 回
（児童向け）「夏をさがしにでかけよう」、（YA 向け）「ペットも家族の一員です」、
（一般向け）「神戸エルマール文学賞」、「時事展示・神戸の近代建築」他
- ・ 特別おはなし会 「こわいおはなし会」、「クリスマスおはなし会」
「おおきい子向けおはなし会」
- ・ 講座 ビジネスセミナー「道を切り開け」「オンラインデータベースの使い方」
（講師：神戸新聞地域総研より）
「大人の製本教室」
- ・ バリアフリー映画会「東野圭吾ドラマシリーズ 笑」

【学校との連携】

- ・ 見学 3 回 123 名（子供 114 名）
- ・ トライやる 8 校 13 名
- ・ テーマ本集め 20 回 444 冊
- ・ 本へのとびら事業 1 回 72 名

【地域との連携】（ ）内は連携先

- ・ 「読み聞かせワークショップ・春と夏の植物で読み聞かせ」（バンドー神戸青少年科学館）
- ・ 「だっこでおはなし」（地域子育て応援プラザ中央）
- ・ 「自殺予防週間関連展示・小さな声にも耳を傾けて」（こころの健康センター）
- ・ 「パネル展示・神戸百景・百の風景をたどる旅 1」（神戸アーカイブ写真館）他



(5) 兵庫図書館

一区一図書館整備の最後の図書館として、平成 8 年 5 月に J R 兵庫駅前に開館した。周りがガラス窓の広い館内は、明るく楽しい雰囲気。平成 14 年度より新設した「健康・福祉コーナー」などの資料を含め約 10 万冊の蔵書をそろえている。

おはなし会は毎月第 2・3・4 土曜日のほか、第 4 金曜日に乳幼児向けも開催し多くの利用者が楽しみにしている。また、「戦災記念資料室」では寄託資料を中央図書館から移管し、常設展示を行っている。

○施設の特徴

戦災記念資料室

健康・福祉コーナー

○閲覧席数 42 席（子供用 20 席）

○スツール、ソファ等 34 席

【展示や行事】

・図書展示 43 回

（児童向け）「レッツゴー・ピクニック」、(YA 向け)「ファンタジークラシック」

（一般向け）「応援します！はらたくき・も・ち〜古の商人にロハスを学ぶ」、

「定時制高校生が詠む青春短歌、働き学ぶ学生たち」

・パスファインダー 「芸術」「葉っぱ」「野菜」「防犯」「年中行事」「ブラジル」

・本の紹介 「ほんのわだい」（新聞に書評が掲載された新着図書の紹介）

・「ビブリアキッチン」（管理栄養士監修の料理レシピと関連図書を紹介）

・特別おはなし会 高校生による「夏のこわーいおはなし会」

・講演会 「大人のための朗読会」

【学校との連携】

・見学 4 回 204 名（子供 189 名）

・トライやる 6 校 10 名

・テーマ本集め 25 回 1,009 冊

・本へのとびら事業 1 回 47 名（水木朱学校）

・高等学校への出前授業「小学校実習に向けた絵本の読み聞かせ講座」（夢野台高校）

・小学校への出前授業「図書館に行こうーウェルカムライブラリー」（水木小学校）

【地域との連携】（ ）内は連携先

・「おはなしゆりかご」（地域子育て支援センター兵庫）

・「だっこでおはなし」（松原児童館、他）

・学校図書館ボランティア向け講習会「ブックカバーの貼り方実技講習」（大開小学校、他）

・自殺対策強化月間特別展示「大切なあなたへ」（こころの健康センター）



(6) 北図書館

神戸市内で最も広い面積を占める北区の中心地、鈴蘭台に昭和 49 年に区民センター図書室として開館し、昭和 57 年に市立図書館に編入された。北区は緑あふれる豊かな自然に恵まれ、農村歌舞伎などの文化も深く根付いていることから“レクリエーション(アウトドア)と民俗芸能”をテーマに資料を収集している。

平成 14 年には児童書を 2 階に移動し児童室を設けるなど大幅な施設改修を行い、平成 26 年度には耐震化工事を行った。

館内に設置した多目的室では定例のおはなし会、読書会を行っている。

○施設の特徴

2 階 児童書、多目的室、学習室

3 階 一般書

○閲覧席数 112 席 (子供用 10 席、自習可 74 席)

○スツール、ソファ等 22 席

【展示や行事】

- ・ 図書展示 45 回
(児童向け)「絵本の福袋～読んでみてわくわくハッピーバッグ」
(YA 向け)「音楽のチカラ」、
(一般向け)「暮らしのなかに二十四節季」
- ・ パスファインダー「芸術」「葉っぱ」「野菜」「防犯」「年中行事」「ブラジル」
- ・ 本の紹介 「ほんのわだい」「ビブリアキッチン」(兵庫図書館の項参照)
- ・ 特別おはなし会 「おはなしプレゼント」(子供が来館した際に随時行うミニおはなし会)
- ・ 「パパのおひざ DE おはなし会」「おとなのためのおはなし会」
- ・ 読書会、中高生読書交流会「集まれ本好き・本の虫」

【学校との連携】

- ・ 見学 13 回 832 名 (子供 721 名)
- ・ トライやる 8 校 11 名
- ・ テーマ本集め 62 回 2,378 回
- ・ 本へのとびら事業 2 回 133 名
- ・ 小学校への出前おはなし会、出前ブックトーク「椋鳩十の世界」広陵小学校他

【地域との連携】()内は連携先

- ・ 朗読劇と工作会「わらのおうち DE おばけライブラリー」(文化財課・朗読シアターKOBÉ)
- ・ 体験型調べ学習「昔の夏のくらし体験わらのおうちで暑さをふっとばせ」(文化財課)
- ・ 出前おはなし会 (小部東ふれあいのまちづくり協議会、鈴蘭台西町保育所)
- ・ 出前おはなし会 (障害のある小中学生を対象にした学童施設でのおはなし会)
- ・ 「だっこでおはなし」(西山児童館 他)



(7) 北図書館北神分館

本区をこえる面積をもつ北神地域の中心、藤原台に平成 7 年 12 月に開館した。大規模なニュータウンが開発され、さらに大型ショッピングセンターなどの進出が著しいため、西宮市、三田市など隣接市町からの利用者も多い。平成 16 年度には施設を大幅に拡充し、カーペットコーナーも設置され、定例のおはなし会を行っている。

○施設の特徴

閲覧コーナー（学習席）

絵本コーナー

○閲覧席数 110 席（子供用 12 席、自習可 72 席）

○スツール、ソファ等 34 席

【展示や行事】

・図書展示 65 回

（児童向け）「いろいろ家族」、（YA 向け）「新たなる希望」、（一般向け）「北神分館 20 周年記念-北神分館開館直後の 1996 年こんな年」、「クールジャパン」他

・パステアインダー「芸術」「葉っぱ」「野菜」「防犯」「年中行事」「ブラジル」

・本の紹介 「ほんのわだい」「ビブリアキッチン」（兵庫図書館の項参照）

・「あなたにこの本おすすめし隊」（利用者の感想や推薦文を館内掲示）

・特別おはなし会 「おひざのうえの赤ちゃん&パパおはなし会」

・講座、講演会 「絵手紙講座」「栄養士を招いた食育イベント・いのちのカタチのぞいてみよう魚たちの姿」児童向け調べ学習イベント「日本地図で遊ぼう」

「北神で川柳読んで笑おうね」（川柳を募集し、入賞作品の冊子配布）

【学校との連携】

・見学 6 回 118 名（子供 105 名）

・トライやる 5 校 7 名

・テーマ本集め 36 回 1,460 冊

【地域との連携】（ ）内は連携先

・「読んだら乗ろう！乗ったら読もう！電車講座」（北神区民センター）

・「読書家の運動不足解消イベント・夏に向かってダンスでリフレッシュ！」

読書好きの利用者を簡単な運動に誘う初心者向けダンス教室（北神区民センター）



(8) 新長田図書館

平成7年12月に観音山(長田図書館)から移設開館し、長田区の特徴を活かした「韓国・朝鮮図書コーナー」を設け、平成14年度には、中国・モンゴル・東南アジア諸国を加え、新たに「アジアコーナー」を開設した。

平成23年度には国の交付金を活用し、読み聞かせや地元NPOとの共催事業を行えるように多目的室を再整備した。また対面朗読室も整備した。

目の不自由な人への朗読サービス、乳幼児から児童向けの各種おはなし会、平成22年度からは「在日外国人児童読書の会」を地元NPOと「ほのぼのひろば」を地域子育て応援プラザ長田と共催し、これまで以上に地域とのつながりを持った図書館づくりをめざしている。

○施設の特徴

多目的室(対面朗読、映画会)

アジアコーナー ヤングアダルトコーナー

○閲覧席数 30席(子供用16席)

○スツール、ソファ、椅子等 28席

○自習コーナー 8席(原則日曜日のみ、行事の際は使用不可)

【展示や行事】

・図書展示 71回

(児童向け)「ハロウィン」「小学生向け課題図書展示」、(YA向け)「学校が舞台のお話」、(一般向け)「兵庫再発見」他

・特別おはなし会 「こわーいおはなし会」、「大人のためのおはなし会」

・講座(児童向け)「アニメーション・本であそぼう」、
(父親向け)「子育て・子供との関わり」

【学校との連携】

・見学 11回 515名(子供478名)

・トライやる 7校 12名

・テーマ本集め 33回 1,201冊

・本へのとびら事業 2回 83名

・出前おはなし会

出前ブックトーク「旅が楽しくなる本-修学旅行に向けて」長田南小学校

出張読書の会(外国人児童が在籍する小学校で母国語と日本語の読み聞かせ)

駒ヶ林小学校

・「読書シート」を27年度に開始。 長田南小学校、蓮池小学校の1年生

【地域との連携】()内は連携先

・「ほのぼのひろば」育児講座付き絵本の読み聞かせ(地域子育て応援プラザ長田)

・出前おはなし会(蓮池小学校放課後子供教室、ほそだ保育園、神戸定住外国人支援センター)

・「在日外国人児童の読書の会」(神戸定住外国人支援センター)

・「自殺予防週間展示・小さな声に耳を傾けて」(こころの健康センター)

・共催展示「おしゃれは足元から」(シューズプラザ)

・パネル展示「川西英・神戸百景-百の風景をたどる旅」(神戸アーカイブ写真館)



(9) 須磨図書館

昭和 56 年 9 月に神戸市で 8 番目の図書館として区民センター内に開館。緑豊かな公園の中にあり、近隣には消防署、体育館等の公共施設がある。蔵書は一般書・児童書が中心で、毎月第 2 土曜日は、ストーリーテリングなどのおはなし会、第 1・第 3 金曜日、第 4 土曜日は、絵本読み聞かせや紙芝居・手遊びなどのおはなし会を開催している。

○施設の特徴

カーペット絵本コーナー

ヤングアダルトコーナー

子供調べ学習コーナー

○閲覧席数 16 席 (子供用 8 席)

○スツール、ソファ等 36 席 (子供用 6 席)

【展示や行事】

・図書展示 90 回

(児童向け)「おばけなんかこわくない」、(YA 向け)「日本 VS 海外ファンタジー」、

(一般向け)「スキマを埋める短編集とアンソロジー」「江戸の生活粋なやつ」 他

・パスファインダー「防災」「はたらくるま」

・おはなし会 定例おはなし会、ちいさな特別おはなし会 「こわーいおはなし会」 他

・講演会、講座等

・大人に贈るブックトーク「素敵な装丁の絵本の紹介」、大人のための朗読会

【学校園との連携】

・見学 9 回 303 名 (子供 287 名)

・トライやる 5 校 12 名

・テーマ本集め 30 回 1,167 冊

・本へのとびら事業 2 回 69 名

・出前おはなし会 (須磨みどり幼稚園)

・出前授業「図書の分類法」(北須磨小学校)

【地域との連携】() 内は連携先

・「花と緑のふれあい教室ー親子花育」(兵庫の花づくり推進協議会)

・「だっこでおはなし」(大黒児童館 他)

・出前おはなし会 (たかとり児童館)

・出張展示「出前ぷち図書館」(須磨体育館)

・パネル展示「川西英・神戸百景-百の風景をたどる旅 1」「川西英 画集新・神戸百景 12」(神戸アーカイブ写真館)



(10) 垂水図書館

平成3年11月、JR垂水駅前のレバンテ垂水2番館に、区役所、保健所、勤労市民センターと共に開設した。図書館の周辺には、商業施設・医院・バスターミナルなどがある垂水区の中心地で、連日多くの人に利用されている。

平成23年度には国の交付金を活用して、使いやすい施設となるように雑誌バックナンバー収納棚の新設や、絵本コーナーの収納冊数を増やした。

○施設の特徴

ヤングアダルトコーナー

○閲覧席数 32席 (子供用 16席)

○スツール、ソファ等 36席 (子供用 4席)

【展示や行事】

・図書展示 88回

(児童向け)「雨の日の絵本」、(YA)「読んでみよう映像化作品特集」

(一般向け)「いきもの摩訶不思議大図鑑」、「言葉を紡ぐー文章表現の世界」他

・特別おはなし会 「こわーいおはなし会」、「中学生と絵本を楽しむ会」

「大人のおはなし会」

・児童向け講座 「自由研究応援講座」「読書感想文講座」

【学校園との連携】

・見学 16回 809名 (子供 745名)

・トライやる 6校 9名

・テーマ本集め 82回 2,878冊

・本へのとびら事業 18回 973名

・出前おはなし会エプロンシアター「おむすびころりん」垂水小学校、他

・出前ブックトーク「どうぶつ園のじゅうい」霞ヶ丘小学校、他

・出前授業「調べ学習の仕方」高丸小学校、他

・学校園向け講演会「親子であそぼう 絵本であそぼう」「読書を通じて豊かな心をはぐくむ」

・ボランティア向け講習会 「ブックトークについて」

・「読書シート」 垂水、高丸、東垂水、霞ヶ丘、東舞子、福田小学校 (以上継続実施)
本多聞小学校 (新規実施)

【地域との連携】()内は連携先

・講演会「垂水の浜の生き物博士になろう」(マリンピア神戸さかなの学校)

・地域学講座「地域学のすすめ」「垂水マスターズ・ゼミ」

(垂水勤労市民センター・垂水区役所・垂水社会福祉協議会他) 他

・パネル展示「川西英・神戸百景-百の風景をたどる旅」他 (神戸アーカイブ写真館)



(11) 西図書館

平成元年4月に伊川谷から移転開館した。ニュータウンの中心にあり、大型商業施設に隣接しているため、土・日曜日は利用が特に多い。平成23年度には国の交付金を活用し、雑誌コーナーや児童コーナーの再整備を行った。

毎週日曜日には、おはなし会を開催している。また、埋蔵文化財センターや公民館と連携し、子供から大人まで幅広く楽しめる行事や、時事に即したテーマ本展示を活発に行っている。

また、書架整理や返本などでご協力いただくフロアボランティアの方々の活動も盛んである。

○施設の特徴

ヤングアダルトコーナー

○閲覧席数 47 席（子供用 29 席）

○スツール、ソファ等 23 席

【展示や行事】

- ・図書展示 59 回
（児童向け）「石の道具・木の道具・カネの道具」
（YA 向け）「卒業について書かれた本を集めました」
（一般向け）「神戸百景・神戸をもっと好きになる本あつめました」他
- ・パスファインダー 「調べるレシピ」、「きのこ」
- ・特別おはなし会 季節のおはなし会「おとなだって絵本」「いきものおはなしかい」
- ・児童向け講座 自由研究相談室「文学相談室」「ばけがく相談室」
- ・図書館利用講座「LOVE LOVE LIBRARY」

【学校園との連携】

- ・見学 10 回 447 名（439 名）
- ・トライやる 5 校 12 名
- ・テーマ本集め 89 回 3,504 冊
- ・本へのとびら事業 4 回 74 名
- ・「読書シート」の実施（継続）
糀台小学校、狩場台小学校、春日台小学校、檜野台小学校、竹の台小学校、
美賀多台小学校、櫛谷小学校、太山寺小学校、北山小学校
- ・出前ブックトーク「星空」太山寺小学校、「宮澤賢治」竹の台小学校
- ・学校向け通信「いっとこ図書館」の発行

【地域との連携】

- ・親子で楽しむ料理教室「おはなしたべちゃえ」（玉津南公民館・オリンピック神戸西）
- ・昭和のあそび昔のあそび、自由研究相談室「昔の道具相談室」（埋蔵文化財センター）
- ・子供たちが歌って踊れるよしととひうたの新感覚紙芝居（西区民センター）他



(12) 自動車図書館

昭和 47 年度に北区内でサービスを開始し、新興住宅地の開発や地元要望により、須磨区、西区にも巡回ステーションを開設した。平成 27 年度には、予約図書受取コーナーの整備に伴うステーションの統廃合を行い、新たに垂水区（北部）にも巡回を開始した。

平成 20 年度以降の利用は減少傾向であったが、巡回ステーションの新設により登録者・貸出冊数が増加している。

今後も自動車図書館の持つ機動性を活かしたフレキシブルなサービスが期待される。

※巡回ステーション一覧 (P.2)



○車輜

車 種 : 3.5 t トラック改造

積載冊数 : 3,000 冊 (内外架)

※電動巻取テント、車椅子昇降リフト装備

※平成 28 年度に車輜更新の予定

(13) 予約図書受取コーナー

予約図書受取コーナーは、神戸市立図書館ネットワークサービス (K-lib ネット) により貸出予約申込みをした図書を、図書館以外で受取りができる窓口である。平日は市民図書室管理者が業務を行い、土・日曜日のいずれかは設置区の地域図書館スタッフが応援に出向いている。

12 か所の市民図書室と玉津南公民館、北須磨文化センター図書室に設置している。

※設置場所一覧 (P.3)。平成 28 年度中に 1 か所を設置予定。



○利用可能なサービス内容

- ・インターネットで予約申込みをした図書の受取り
(予約連絡方法は、e メールに限定)
- ・市立図書館や「予約図書受取コーナー」で借りた図書の返却
- ・「図書館カード」、「K-lib ネット」の申込受付

(14) 駅周辺返却ポスト

図書館サービスの向上を図り、より身近な図書館となるため、乗降客の多い駅周辺に返却ポストを設置した (3 か所)。返却ポストを設置することで図書の返却が容易になり、利用者の利便性向上が図られるとともに、返却が早まることにより予約本待ち時間の短縮など、図書の有効活用が期待できる。

ホームページや、窓口でのチラシ配布による広報で利用は増加してきている。

※設置場所は P.3 参照



1 3. その他の読書施設

(1) 市民図書室

地域への身近な図書サービスを提供するため、学校施設開放の一環として教育委員会が実施している。地元の要望と協力（「施設開放運営委員会」）の結成等）にもとづき、市立小・中学校の学校図書室内や余裕教室などに市民向け図書室を設置している。

・所 管： 教育委員会生涯学習課

※開設校一覧は資料編（P.46）

(2) 北須磨文化センター図書室

平成 16 年 7 月から、須磨区北部（北須磨地区）のニュータウンにある北須磨文化センター内図書室で、市立図書館所蔵本の取り寄せサービスを開始した。市立図書館で借りた資料を北須磨文化センター図書室で返却することも可能である。

《北須磨文化センター図書室概要》

※H25 年 7 月 23 日、「予約図書受取コーナー」を開設

○開館時間

平 日：10：00 ～ 19：00

日・祝：9：00 ～ 17：00

○休館日

毎月第 1・3・5 月曜日、年末年始（12 月 28～1 月 4 日）

○問合せ先・所在地

北須磨文化センター図書室

須磨区中落合 3 丁目 1-2 Tel:078-791-0949

(3) 神戸市外国語大学学術情報センター

神戸市外国語大学学術情報センター所蔵資料は、神戸市図書館情報ネットワークシステムによる所蔵検索と、市立図書館窓口で図書館間相互貸借制度による取り寄せができる。また、市外国語大学が実施している図書館市民利用制度により、市民が直接閲覧や貸出サービスを受けることも可能である。

《図書館市民利用制度について》

○利用できる方

満 18 歳以上で下記のいずれかに該当すること。ただし、高校生と他大学に所属の方および大学受験のための利用は除きます（神戸市在住でも登録することはできません）。

- ・神戸市内に居住していること
- ・神戸市内の事業所等に勤務していること
- ・その他学術情報センター長が認めた場合

○利用できる日と時間

- ・授業期間中の土曜日（10:00-18:00）
- ・夏季・冬季・春季の休業期間の月曜～金曜日（9:00-16:30）

○利用可能なサービス

- ・資料の閲覧
- ・資料の複写（著作権法で認められた範囲内。有料）
- ・図書の貸出（5 冊まで、貸出期間 2 週間）

○利用手続き

登録には登録料 500 円が必要です。手続きが終了すると利用者カードをお渡しします（有効期間 1 年間）。

○問合せ先・所在地

神戸市外国語大学学術情報センター（図書館）

西区学園東町 9 丁目 1 Tel:078-794-8153

資 料 編

1. 図書館、サービスポイント別利用実績の推移

(1) 登録者数

	中	B	東	灘	三	兵	北	神	長	須	垂	西	S	計
23 年度	88,894	5,977	34,797	59,908	46,013	25,954	22,811	27,437	19,961	21,875	55,462	54,050	—	463,139
24 年度	82,947	5,731	34,040	56,775	44,789	24,293	21,468	25,419	18,875	20,194	51,870	50,081	—	436,482
25 年度	75,949	5,581	41,405	53,429	43,785	22,954	19,739	24,123	17,820	19,056	48,632	46,309	33	418,815
26 年度	72,634	5,554	45,097	51,133	43,689	22,282	18,831	23,225	17,268	18,720	47,156	44,827	134	410,550
27 年度	71,101	5,763	48,377	50,730	44,343	22,185	18,713	23,070	17,475	18,533	46,725	44,469	251	411,735

(2) 貸出人数

	中	B	東	灘	三	兵	北	神	長	須	垂	西	S	計
23 年度	266,580	22,901	217,322	275,290	223,520	132,625	110,108	121,292	104,810	113,407	253,251	285,132	—	2,126,238
24 年度	255,089	21,231	213,755	263,485	233,494	128,255	108,386	119,182	102,694	106,503	248,390	280,740	—	2,081,204
25 年度	185,857	20,455	264,498	246,913	235,410	129,265	105,652	117,377	101,947	101,729	238,983	267,872	4,750	2,020,708
26 年度	229,122	20,060	306,206	228,396	229,807	123,344	86,555	115,861	98,192	100,452	236,416	266,739	15,804	2,056,954
27 年度	234,028	20,502	314,724	239,530	239,177	121,660	98,594	114,630	97,162	101,644	244,247	281,088	22,180	2,129,166

(3) 貸出冊数

	中	B	東	灘	三	兵	北	神	長	須	垂	西	S	計
23 年度	951,630	116,973	652,537	896,801	588,784	393,365	405,749	446,372	356,155	420,773	794,174	954,917	—	6,978,230
24 年度	901,133	105,749	644,570	845,603	603,990	379,320	392,200	440,425	342,697	395,840	775,534	933,694	—	6,760,775
25 年度	644,043	97,712	815,411	775,996	605,453	384,519	379,734	431,714	337,972	376,153	745,929	891,516	10,918	6,497,070
26 年度	799,181	95,538	964,864	706,640	571,167	360,453	296,045	422,538	324,223	371,157	737,205	893,224	36,217	6,578,452
27 年度	815,825	93,131	1,001,418	712,315	590,782	354,318	345,230	413,695	318,313	369,996	743,170	915,671	53,451	6,727,315

(4) 予約貸出冊数

	中	B	東	灘	三	兵	北	神	長	須	垂	西	S	計
23 年度	120,380	11,040	209,409	251,931	221,123	92,991	93,883	86,659	77,126	90,933	212,999	252,908	—	1,721,382
24 年度	117,255	9,370	200,422	256,063	227,623	101,771	94,714	87,174	73,025	86,194	217,891	257,978	—	1,729,480
25 年度	94,922	10,484	200,660	230,369	233,338	95,273	89,826	86,884	73,298	79,769	211,108	243,583	12,053	1,661,567
26 年度	95,557	9,741	242,936	217,637	234,079	95,852	88,724	85,572	75,175	75,006	203,706	235,217	37,036	1,696,238
27 年度	101,042	9,666	262,840	219,610	235,937	94,528	86,948	86,751	76,088	79,833	211,232	240,013	52,212	1,756,700

※B（BM）は自動車図書館、S（SP）は予約図書受取コーナー

2. 派遣研修参加内訳

主催者（会場）	研 修 テ ー マ	中央	地域	計
文部科学省 （国立教育政策研究所社会教育実践研究センター）	図書館司書専門講座(6/15-26)	1	0	1
文部科学省、筑波大学	新任図書館長研修(9/1-4)	0	2	2
文部科学省、兵庫県教育委員会 （明石商工会議所）	平成 27 年度図書館地区別研修(近畿地区) (1/19-22) 「障害者サービスに使える国立国会図書館のサービス」	6	22	28
文部科学省計		7	24	31
国立国会図書館 （国会図書館関西館）	国立国会図書館総合目録ネットワーク研修会(6/24)	1	0	1
	障害者サービス担当職員向け講座(11/16-18)	0	3	3
	レファレンス協同データベース事業フォーラム(2/18)	0	2	2
国立国会図書館計		1	5	6
日本図書館協会 （大阪私学会館）	2015 年度中堅職員ステップアップ研修(1) 「コレクションづくりの考え方」「図書館利用に障害のある人へのサービス」(9/27, 29)	0	2	2
日本図書館協会 （大阪府立中央図書館）	障害者差別解消法施行に向けた図書館のサービスセミナー・すべての図書館員のための「差別解消法という障害者への合理的配慮と基礎的環境整備の具体的方法」(3/4)	3	5	8
日本図書館協会計		3	7	10
兵庫県立図書館 （兵庫県立図書館）	図書館等職員研修講座(新任研修) (4/23) 「図書館サービスの基本」「蔵書検索入門」	0	9	9
	図書館等職員研修講座(新任研修) (5/7) 「資料の取り扱い方」「著作権法入門」 「グループ研究討議」	0	11	11
	図書館等職員研修講座(6/18) 「レファレンス研修(初級編)」	0	8	8
	図書館等職員研修講座(10/29) 「レファレンス研修(中級編)」	0	3	3
	第 2 回読書講演会(3/5) 「本・モノのある風景～本モノ体験で風景変わる」	0	2	2
兵庫県図書館協会 （兵庫県立図書館）	館長研修(6/5) 【兵庫県図書館協会総会】	0	7	7
兵庫県図書館協会 （垂水図書館）	図書館地区別研修(神戸・阪神地区) (10/1) 「本の修理(応用編)」	0	8	8
兵庫県図書館協会 （兵庫県立図書館）	図書館地区別研修(神戸・阪神地区) (10/8) 「図書館の危機管理」	0	3	3
兵庫県図書館協会 （猪名川町立図書館）	兵庫県図書館協会(第 1 回)研究集会(12/10) 「問題を抱える人が来館された際の対応について」	1	0	1
兵庫県図書館協会 （加古川市立中央図書館）	兵庫県図書館協会第 2 回研究集会(2/5) 「図書館と高齢者サービス」	1	3	4
兵庫県教育委員会、 兵庫県立図書館 （出石永楽館）	ひょうご子ども読書活動推進フォーラム(10/3) （但馬地区） 「生物多様性」	0	3	3
兵庫県教育委員会、 兵庫県立図書館 （三田市立図書館）	ひょうご子ども読書活動推進フォーラム(11/8) （阪神・丹波地区） 「防災」「公立学校と学校の連携強化」	0	3	3
兵庫県教育委員会、 兵庫県立図書館 （洲本市立図書館）	ひょうご子ども読書活動推進フォーラム・公立図書館と学校との連携強化・本モノ体験、神戸・淡路地区フォーラム 「食と農」(11/22)	0	1	1
兵庫県教育委員会、 兵庫県立図書館 （神戸市勤労会館）	ひょうご子ども読書活動推進フォーラム・公立図書館と学校との連携強化・本モノ体験・全県フォーラム(12/20) 「子ども読書と地域資源」「ビブリオバトル甲子園決勝大会」	0	6	6
県立図書館、兵団協計		2	67	69

主催者（会場）	研 修 テ ー マ	中央	地域	計
近畿公共図書館協議会 （大阪府立中央図書館）	平成 27 年度近畿公共図書館協議会総会講演会(7/8) 「これからの書店と図書館」文化通信社取締役編集長	3	0	3
近畿公共図書館協議会、 京都府立図書館 （京都市勧業館みやこめっせ）	近畿公共図書館協議会研究集会(1/7) （兼児童奉仕部門研究集会） 「電子書籍の今、これから」	2	2	4
大阪公共図書館協会 （大阪府立中央図書館）	大阪公共図書館大会(11/27) 「高齢化社会のなかの図書館」	1	2	3
大阪公共図書館協会	積極的傾聴研修(11/28)	0	1	1
大阪府立中之島図書館	琳派でつながる一日セミナー「ワールドカフェ・みんなで琳派を話そう」(3/19)	0	1	1
奈良県立図書情報館	これからの図書館を考えるトークセッション(3/6)	2	0	2
近公図ほか図書館関係計		8	6	14
東京大学東洋文化研究所	漢籍整理長期研修(6-9)	1	0	1
京都大学人文科学研究所附属東アジア人文情報学研究センター	漢籍担当職員講習会(10-11)	1	0	1
ワールドキッズコミュニティ、関西母語支援研究会、アジアブリッジ、他（兵庫県教育会館）	バイリンガル教育を考える国際シンポジウム(8/27) 2つ以上の言葉の狭間で生きる子供たち	0	1	1
（公財）伊藤忠記念財団 （大阪府立中央図書館）	読書バリアフリー研究会(5/31)	0	1	1
図書館総合展運営委員会 （パシフィコ横浜）	図書館総合展講演(11/10) 「震災 20 年神戸からのメッセージ」変貌する出版メディアと図書館革命	0	7	7
就労移行支援事業所ウイングル 姫路・神戸・尼崎センター （神戸センター）	関係機関交流会「大ケース会議」(12/4) （障害のある方への支援に携わる企業、公的機関、就労支援、医療担当者の事例研究・交流会）	0	1	1
中部在宅障害者福祉センター	車椅子取扱い等講習会(12/7)	0	12	12
須磨歴史倶楽部	歴史講座・須磨学(10/17)	0	1	1
	歴史講座「須磨学」平家物語が描く須磨・源平合戦 諸本を通して(11/21)	0	1	1
	歴史講座・須磨学「戦後 70 年と須磨」「鈴木商店」	0	1	1
	歴史講座・須磨学「各地のスマと地名学」「続平家物語が描く須磨・源平合戦」(1/16)	0	2	2
	歴史講座・須磨学(2/20)	0	2	2
	歴史講座・須磨学「源氏物語と須磨」「須磨沖の海難事故」(3/19)	0	1	1
神戸市小学校教育課程研究協議会	国語 1, 2(7/29)	3	10	13
神戸市立友生支援学校	「障害者支援・障害者雇用に向けて障害者支援の基礎知識を学ぶ」(1/18)	0	15	15
神戸市北消防署	消防講習「車椅子利用者を想定した避難について」(1/18)	0	15	15
神戸市北消防署	車椅子の利用者を想定した避難訓練・ロールプレイング(1/25)	0	15	15
保健福祉局計総務部改革調整課 （神戸ユニバーサルツーリズムセンター）	神戸市バリアフリー基本構想「心のバリアフリー研修」(2/9, 12)	2	12	14
神戸・図書館ネットワーク （共催）神戸市立中央図書館	今公共図書館を考えるパート 7 「未来の図書館はじめませんか」(1/23)	0	1	1
児童図書館研究会、 姫路学習会実行委員会 （兵庫県立姫路労働会館）	児童図書館研究会全国学習会姫路学習会(1/24-25)	2	15	17
生涯学習課（地域人材支援センター）	学校図書館活用実践報告会(1/29)	0	3	3
京セラ丸善システムインテグレーション株式会社 （クロスウェーブ梅田）	公共図書館セミナー2016 関西・知の集積と創造からなる未来の図書館「マイナンバー制度開始と今後の行政サービス」「新しい図書館のカタチ」他(2/3)	1	0	1
生涯学習課 （地域人材支援センター）	子供の読書活動についての講演会・発達段階に応じた読書と学びを育む学校図書館の活用(2/25)	0	7	7
その他計		10	123	133
派遣研修参加者合計		31	232	263

3. 市民図書室設置校一覧

区	学 校 名	所 在 地	区	学 校 名	所 在 地
東灘区	東 灘 小 学 校	深江北町2丁目4-1	長田区	丸山ひばり小学校	西丸山町3丁目2-1
	本 山 第 一 小 学 校	岡本1丁目7-3		長 田 小 学 校	西山町2丁目4-1
	魚 崎 小 学 校	魚崎中町4丁目10-8		御 蔵 小 学 校	一番町4丁目1
	本 山 第 三 小 学 校	本山中町1丁目2-35		長 田 南 小 学 校	神楽町1丁目3-1
	御 影 小 学 校	御影石町3丁目1-1		駒 ケ 林 小 学 校	野田町6丁目1-16
	住 吉 中 学 校	住吉山手1丁目11-1		雲 雀 丘 中 学 校	雲雀ヶ丘1丁目1-1
	六甲アイランド・コミュニティライブラリー	向洋町中5-15(RICセントラルタワー)		駒 ケ 林 中 学 校	若松町7丁目1-23
灘区	美 野 丘 小 学 校	箕岡通1丁目3-17	須磨区	高 倉 台 小 学 校	高倉台4丁目1-1
	摩 耶 小 学 校	畑原通4丁目1-1		多 井 畑 小 学 校	友が丘3丁目106
中央区	湊 小 学 校	東川崎町1丁目4-1		東 須 磨 小 学 校	堀池町1丁目2-1
	な ぎ さ 小 学 校	脇浜海岸通2丁目4-1		横 尾 小 学 校	横尾5丁目3
兵庫区	神 戸 祇 園 小 学 校	下三条町11-1		神 の 谷 小 学 校	神の谷5丁目1-1
	夢 野 の 丘 小 学 校	東山町4-20		松 尾 小 学 校	北落合2丁目13-1
	兵 庫 大 開 小 学 校	大開通4丁目1-39		菅 の 台 小 学 校	菅の台4丁目3-2
	会 下 山 小 学 校	上沢通1丁目3-26	垂水区	塩 屋 北 小 学 校	塩屋北町4丁目10-1
	和 田 岬 小 学 校	和田宮通6丁目1-18		下 畑 台 小 学 校	桃山台3丁目20
	浜 山 小 学 校	材木町4丁目2		つつじが丘小学校	つつじが丘3丁目1385-79
北 区	藤 原 台 小 学 校	藤原台南町1丁目13-1		乙 木 小 学 校	美山台2丁目1-1
	西 山 小 学 校	西山1丁目67		東 垂 水 小 学 校	王居殿2丁目5-25
	有 野 台 小 学 校	有野台2丁目8		千 鳥 が 丘 小 学 校	千鳥が丘3丁目10-37
	有 野 東 小 学 校	有野台5丁目2		東 舞 子 小 学 校	舞子台4丁目10-1
	唐 櫃 小 学 校	唐櫃台2丁目39-1		西 舞 子 小 学 校	狩口台3丁目1-2
	谷 上 小 学 校	山田町下谷上字中上16		西 脇 小 学 校	西脇町1丁目8-6
	箕 谷 小 学 校	松が枝町1丁目11		多 聞 南 小 学 校	本多聞5丁目2-1
	桂 木 小 学 校	桂木1丁目2-5		多 聞 東 小 学 校	学が丘4丁目1-1
	広 陵 小 学 校	筑紫が丘2丁目9-1		小 束 山 小 学 校	小束山7丁目868-362
	筑 紫 が 丘 小 学 校	筑紫が丘3丁目4-1		多 聞 台 小 学 校	多聞台3丁目9-29
	桜 の 宮 小 学 校	若葉台1丁目3-15		神 陵 台 小 学 校	神陵台3丁目1-1
	甲 緑 小 学 校	緑町7丁目12-10		歌 敷 山 中 学 校	歌敷山2丁目4-1
	山 田 小 学 校	山田町中字長尾サ1	西 区	小 寺 小 学 校	学園西町5丁目5
	小 部 東 小 学 校	鈴蘭台北町7丁目11-22		長 坂 小 学 校	伊川谷町長坂字重塚910-1
	泉 台 小 学 校	泉台3丁目1-4		有 瀬 小 学 校	伊川谷町有瀬字金井場1137-1
	北 五 葉 小 学 校	北五葉3丁目7-1		狩 場 台 小 学 校	狩場台3丁目6-1
	南 五 葉 小 学 校	南五葉3丁目1-1		檜 野 台 小 学 校	檜野台3丁目3-1
	君 影 小 学 校	君影町1丁目11-13		木 津 小 学 校	桜が丘東町5丁目149-31
	星 和 台 小 学 校	星和台6丁目21		桜 が 丘 小 学 校	桜が丘中町3丁目3-2
	ひよどり台小学校	ひよどり台3丁目3		月 が 丘 小 学 校	月が丘7丁目2
	藍 那 小 学 校	山田町藍那字蛇谷1-10		北 山 小 学 校	北山台3丁目26-1
	道 場 小 学 校	道場町塩田1460		美 賀 多 台 小 学 校	美賀多台6丁目1
	大 沢 小 学 校	大沢町中大沢976		平 野 小 学 校	平野町宮前301
	鹿 の 子 台 小 学 校	鹿の子台北町6丁目34-1		神 出 小 学 校	神出町田井444
	好 徳 小 学 校	淡河町野瀬487		岩 岡 小 学 校	岩岡町古郷267
	淡 河 小 学 校	淡河町萩原524	計 86校		
	大 池 中 学 校	西大池2丁目24-3			

※網掛けは予約図書受取コーナー開設校

4. 条例、規則など

(1) 神戸市立図書館条例

昭和 25 年 10 月 10 日 条第 206 号

最終改正 平成 25 年 7 月 4 日

(設置)

第 1 条 本市に、図書館法（昭和 25 年法律第 118 号。以下「法」という。）第 10 条の規定に基づき、神戸市立図書館（第 3 条第 1 号を除き、以下「図書館」という。）を設置する。

(名称及び位置)

第 2 条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
神戸市立中央図書館	神戸市中央区楠町 7 丁目 2 番 1 号
神戸市立東灘図書館	神戸市東灘区住吉東町 2 丁目 3 番 40 号
神戸市立灘図書館	神戸市灘区永手町 4 丁目 2 番 1 号
神戸市立三宮図書館	神戸市中央区雲井通 5 丁目 1 番 2 号
神戸市立兵庫図書館	神戸市兵庫区駅南通 5 丁目 1 番 1 号
神戸市立北図書館	神戸市北区鈴蘭台西町 1 丁目 22 番 1 号
神戸市立新長田図書館	神戸市長田区細田町 7 丁目 1 番 27 号
神戸市立須磨図書館	神戸市須磨区中島町 1 丁目 2 番 3 号
神戸市立垂水図書館	神戸市垂水区日向 1 丁目 5 番 1 号
神戸市立西図書館	神戸市西区糺台 5 丁目 6 番地の 1

2 神戸市立北図書館に北神分館を置き、その位置は次のとおりとする。

神戸市北区藤原台中町 1 丁目 2 番 1 号

(業務)

第 3 条 図書館は、法第 3 条各号に掲げる事項のほか、次に掲げる事項の実施に努めるものとする。

(1) 国内及び外国の図書館、博物館等との間で電子計算機及び通信回線による法第 3 条第 1 号に規定する図書館資料（以下「図書館資料」という。）を提供し、及び交換すること。

(2) 館報その他読書資料を発行し、及び頒布すること。

(入館の制限等)

第 4 条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する者に対しては、図書館への入館を拒絶し、図書館からの退去を命じ、又は図書館の施設若しくは図書館資料の利用を禁止することができる。

(1) 公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがある者

(2) 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑になるおそれがある者

(3) 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑になるおそれがある動物その他の物を携帯する者

(4) 施設若しくは附属設備又は図書館資料を汚損し、損傷し、又は滅失させるおそれがある者

(5) 次条の規定に違反した者

(行為の禁止)

第 5 条 何人も、図書館内において、次に掲げる行為をしてはならない。

(1) 火災、爆発その他の危険を生じのおそれのある行為をすること。

(2) 暴力を用い、その他他人の迷惑になる行為をすること。

(3) 施設又はその附属設備を汚損し、損傷し、又は滅失すること。

(4) 所定の場所以外の場所に廃棄物を放置し、又は捨てること。

(5) 所定の場所以外の場所において飲食し、喫煙し、又は火気を使用すること。

(6) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が図書館の管理上支障があると認める行為

(損害の賠償等)

第6条 図書館の施設若しくはその附属設備又は図書館資料を汚損し、損傷し、又は滅失させた者は、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(図書館協議会)

第7条 法第14条第1項の規定に基づき、図書館に神戸市立図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

- 2 協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者その他教育委員会が適当であると認める者の中から教育委員会が委嘱する。
- 3 協議会は、10人以内の委員で組織する。
- 4 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 5 委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 6 前各項に定めるもののほか、協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

(指定管理者の指定等)

第8条 教育委員会は、次に掲げる図書館の管理に関する業務を図書館の管理について地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項の規定による教育委員会の指定を受けたもの(以下「指定管理者」という。)に行わせることができる。

- (1) 第3条に規定する事項(法第3条第5号に規定する分館の設置に係るものを除く。)に係る業務
 - (2) 図書館の施設若しくは附属設備又は図書館資料の利用及びその制限に関する業務
 - (3) 図書館の維持管理に関する業務
 - (4) 前3号に掲げるもののほか、教育委員会が定める業務
- 2 教育委員会は、指定管理者の指定をし、又はその指定を取り消したときは、その旨を告示するものとする。
 - 3 指定管理者に第1項の業務を行わせている場合における第4条及び第5条第6号の規定の適用については、これらの規定中「教育委員会」とあるのは、「第8条第1項に規定する指定管理者」とする。

(施行細目の委任)

第9条 図書館の開館時間、休館日その他この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行し、昭和25年7月30日から適用する。

この条例施行の際、現に神戸市生田区楠町7丁目2番地にある神戸市立図書館は、この条例によつて設置されたものとみなす。

—以下略—

(2) 神戸市立図書館条例施行規則

平成 20 年 3 月教育委員会規則第 9 号

(目的)

第 1 条 この規則は、神戸市立図書館条例（昭和 25 年 10 月条例第 206 号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(休館日)

第 2 条 条例第 2 条に規定する図書館（以下「市立図書館」という。）の休館日は、次に掲げる日とする。

(1) 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日（以下「休日」という。）である場合（北図書館、須磨図書館及び西図書館にあっては、神戸市立区民センター条例施行規則（昭和 56 年 8 月規則第 44 号）第 6 条に規定する休館日でない日に限る。）は、その日後においてその日に最も近い休日でない日とする。）

(2) 毎年度 1 回、中央図書館にあっては、14 日以内、中央図書館以外の市立図書館にあっては、7 日以内で蔵書点検のため、教育長が市立図書館ごとに指定する期間内の日

(3) 12 月 29 日から翌年の 1 月 3 日までの日

(4) 毎年度 4 日以内で館内整理のため、教育長が指定する日（中央図書館に限る。）

2 教育長は、特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に休館日を変更し、又は設けることができる。

(開館時間)

第 3 条 次の各号に掲げる市立図書館の開館時間は、当該各号に掲げるとおりとする。

(1) 中央図書館 午前 9 時 15 分から午後 8 時まで。ただし、日曜日及び休日は、午前 9 時 15 分から午後 6 時まで。

(2) 東灘図書館 午前 10 時から午後 8 時まで。ただし、日曜日及び休日は、午前 10 時から午後 6 時まで。

(3) 灘図書館 午前 10 時から午後 8 時まで。ただし、日曜日及び休日は、午前 10 時から午後 6 時まで。

(4) 三宮図書館 午前 10 時から午後 9 時まで。ただし、日曜日及び休日は、午前 10 時から午後 6 時まで。

(5) 兵庫図書館 午前 10 時から午後 8 時まで。ただし、日曜日及び休日は、午前 10 時から午後 6 時まで。

(6) 北図書館 午前 10 時から午後 8 時まで。ただし、日曜日及び休日は、午前 9 時から午後 5 時まで。

(7) 北図書館北神分館 午前 10 時から午後 8 時まで。ただし、日曜日及び休日は、午前 10 時から午後 6 時まで。

(8) 新長田図書館 午前 10 時から午後 8 時まで。ただし、日曜日及び休日は、午前 10 時から午後 6 時まで。

(9) 須磨図書館 午前 10 時から午後 8 時まで。ただし、日曜日及び休日は、午前 9 時から午後 5 時まで。

(10) 垂水図書館 午前 10 時から午後 8 時まで。ただし、日曜日及び休日は、午前 10 時から午後 6 時まで。

(11) 西図書館 午前 10 時から午後 8 時まで。ただし、日曜日及び休日は、午前 9 時から午後 5 時まで。

2 教育長は、特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に開館時間を変更することができる。

(館外貸出)

第 4 条 教育長又は条例第 8 条第 1 項の規定に基づき教育委員会の指定を受けたもの（以下「指定管理者」という。）が管理する図書館にあっては指定管理者（以下「教育長等」という。）は、市立図書館の利用者（以下「利用者」という。）のうち、次の各号に掲げる者に対して、図書館法（昭和 25 年法律第 108 号）第 3 条第 1 号に規定する図書館資料（以下「資料」という。）の市立図書館の外での利用のための貸出し（以下「館外貸出」という。）を行うものとする。

(1) 神戸市内に居住する者

(2) 神戸市内に通学する者

(3) 神戸市内で勤務する者

(4) 前 3 号に掲げるもののほか、教育長が特に認める者

(館外貸出の利用手続)

第5条 館外貸出を利用しようとする者は、あらかじめ、前条各号のいずれかに該当することを証明する書類を提示して、必要事項を記載した申請書（以下「交付申請書」という。）を教育長等に提出しなければならない。

2 教育長等は、前項の申請をした者が前条各号のいずれかに該当すると認めるときは、速やかに所定の図書館カードを交付するものとする。

3 館外貸出を利用しようとする者は、図書館カードを提示しなければならない。

(図書館カードの有効期間)

第6条 図書館カードの有効期間は、10年とする。

(図書館カードの紛失等の届出等)

第7条 図書館カードの交付を受けた者は、図書館カードを紛失し、若しくは損傷したとき、又は交付申請書に記載した事項に変更があったときは、速やかにその旨を教育長等に届け出なければならない。

2 図書館カードの交付を受けた者以外の者により図書館カードが使用され、よって損害が生じた場合は、図書館カードの交付を受けた者は、その損害を賠償しなければならない。

(館外貸出できない資料)

第8条 次の各号に掲げる資料は、館外貸出をすることができない。

(1) 保存用郷土資料

(2) 保存用逐次刊行物

(3) 相談業務用基本図書

(4) 視聴覚資料

(5) 前各号に掲げるもののほか、教育長が指定する資料

2 教育長等は、教育長が特定の調査、研究その他特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、前項各号に掲げる資料を館外貸出することができる。

(館外貸出できる資料の点数及び期間)

第9条 図書館カードの交付を受けた者が館外貸出により利用できる資料の数（以下「貸出点数」という。）は、10点以内とする。

2 図書館カードの交付を受けた者が館外貸出により資料を利用できる期間（以下「貸出期間」という。）は、2週間とする。

3 教育長は、特に必要があると認めるときは、前2項の規定にかかわらず、貸出点数を減らし、又は貸出期間を延長し、若しくは短縮することができる。

4 教育長は、特に必要があると認めるときは、利用者の申請により、第1項の規定にかかわらず、貸出点数を増やすことができる。

(貸出期間を超える資料の利用)

第10条 館外貸出を利用した者は、貸出期間内における申請により、当該貸出期間を超えて資料を利用することができる。ただし、利用している資料について他の利用者から利用申込みがあるときその他教育長等が当該資料を必要とするときは、この限りでない。

(資料の返還)

第11条 館外貸出を利用した者は、貸出期間（前条の規定により、貸出期間を超えて資料を利用できるときは、当該超える期間。次条において同じ。）内に資料を返還しなければならない。

(館外貸出の停止)

第12条 教育長は、貸出期間を15日以上超えて資料を利用した者に対して、当該超えた期間に相当する期間、館外貸出の利用を停止することができる。

(自動車図書館)

第13条 教育長は、自動車図書館の巡回を行うものとする。

2 自動車図書館の巡回及びその利用に関する事項は、教育長が別に定める。

(団体貸出)

第14条 教育長等は、学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する学校、児童福祉法（昭和22年法律第164号）第40条に規定する児童厚生施設その他の施設の管理者又は特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）第2条第2項に規定する特定非営利活動法人その他の団体（以下「施設の管理者等」という。）に対して、館外貸出（以下「団体貸出」という。）を行うものとする。

(団体貸出できる資料の点数及び期間)

第 15 条 団体貸出により利用できる資料の点数は、施設の管理者等ごとに教育長等が定める。

2 施設の管理者等が団体貸出により資料を利用できる期間は、1 月とする。

3 教育長は、特に必要があると認めるときは、前項の期間を短縮することができる。

4 教育長は、特に必要があると認めるときは、施設の管理者等の申請により、第 2 項の期間を延長することができる。

(準用)

第 16 条 団体貸出の利用については、第 4 条から第 9 条まで及び第 11 条から第 13 条までの規定を準用する。

(郵送貸出)

第 17 条 教育長等は、身体の障害その他の理由により市立図書館を訪れることのできない者に対して、郵送による館外貸出（以下「郵送貸出」という。）を行うものとする。

2 郵送貸出の利用に関する事項は、教育長が別に定める。

(資料の利用に関する相談等)

第 18 条 教育長等は、資料の利用に関する利用者の相談又は簡易な調査に応ずるものとする。

2 資料の利用に関する利用者の相談又は簡易な調査の実施に関する事項は、教育長が別に定める。

(読書活動を推進する行事)

第 19 条 教育長等は、随時、読書会、研究会、講演会、資料展示会、鑑賞会、おはなし会その他の読書活動を推進する行事を行うものとする。

(資料の利用のあっせん)

第 20 条 教育長等は、利用者の申請により、市立図書館以外の図書館（以下「他の図書館」という。）の資料の利用についてあっせんするものとする。

(資料の相互貸借)

第 21 条 教育長等は、利用者の申請又は他の図書館の申し出により、他の図書館に対して、資料の借受けの申し出又は資料の貸出し（以下「資料の相互貸借」という。）を行うものとする。

2 資料の相互貸借に関する事項は、教育長が別に定める。

(資料の寄贈及び寄託)

第 22 条 教育長は、資料の寄贈又は寄託を受けることができる。

(協議会の会長及び副会長)

第 23 条 条例第 7 条に規定する神戸市立図書館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選により定める。

3 会長及び副会長の任期は、委員としての在任期間とする。ただし、再任を妨げない。

4 会長は、協議会の議事その他の会務を総理する。

5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第 24 条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、必要に応じて会長が招集する。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもつて決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(関係職員の出席等)

第 25 条 会長は、会議において関係職員の説明又は資料の提出を求めることができる。

2 関係職員は、会議に出席して意見を述べることができる。

(施行細目の委任)

第 26 条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

ー以下（附則） 略ー

(3) 要綱等

① 神戸市立図書館郵送貸出規程

昭和 51 年 9 月 24 日

教育長訓令甲第 4 号

(目的)

第 1 条 この規程は、神戸市立図書館条例施行規則（平成 20 年 3 月教育委員会規則第 9 号）（以下「規則」という。）第 17 条の規定に基づき、身体障害等で来館のできない者に対する資料の郵送による貸出し（以下「郵送貸出」という。）について必要な事項を定めるものとする。

(対象者)

第 2 条 郵送貸出を利用することができる者は、規則第 4 条に定める者で、次の各号の一に該当し、かつ来館が著しく困難な者とする。

- (1) 身体障害者福祉法（昭和 24 年法律第 283 号）第 15 条に定める身体障害者
- (2) 難病特定疾患患者
- (3) 長期間臥床し、常に介護を要する者

2 前項に規定する者のほか中央図書館長が特に必要と認める者

(利用手続き)

第 3 条 郵送貸出は郵送貸出利用者名簿に登録された者に対して行う。

2 郵送貸出利用者名簿への登録及び郵送貸出の手続き等については、中央図書館長が別に定める。

(利用資料の制限)

第 4 条 郵送貸出によって利用できる資料の種類及び冊数並びに期間は次のとおりとする。

図書・雑誌 計 4 冊まで 1 月以内

2 前項の規定にかかわらず、中央図書館長が特に必要と認めるときは、数及び期間について増減又は伸縮することができる。

(郵送料の負担)

第 5 条 郵送貸出に要する郵送料は図書館が負担する。

(施行の目的)

第 6 条 この規程の施行について必要な事項は、教育長の承認を得て中央図書館長が定める。

ー以下（附 則） 略ー

②神戸市立図書館資料取扱要綱

平成 11 年 4 月 1 日
最終改正 平成 26 年 10 月 1 日

第 1 章 総則

(趣旨)

第 1 条 この要綱は、神戸市立図書館条例（昭和 25 年 10 月条例第 206 号）第 3 条に定める業務を十分かつ円滑に行うため、神戸市立図書館の図書館資料（以下「資料」という。）の取り扱いについて準拠すべき基準を定めるものとする。

(資料の種類)

第 2 条 取り扱う資料は次の通りとする。

- (1) 一般図書
- (2) 児童図書
- (3) 青少年用図書
- (4) 参考図書
- (5) 郷土資料・行政資料
- (6) 外国語資料
- (7) 漫画等
- (8) 大活字本、図書館利用に障害がある人のための資料
- (9) 逐次刊行物
- (10) 視聴覚資料
- (11) 電子資料
- (12) その他

第 2 章 収集方針

第 1 節 収集の方針及び方法

(基本方針)

第 3 条 神戸市立図書館は、地域の情報拠点、また市民の生涯学習の拠点として、市民の要求及び社会的な動向、地域の実情に十分配慮して、教養、調査研究、レクリエーション並びに日常生活及び仕事等に資する資料を収集する。

収集にあたっては、市民の潜在的な要求にも配慮し、乳幼児から高齢者の全ての年齢層にとって、魅力ある蔵書となるよう努める。また、各部門及び各主題ごとにバランスのとれた蔵書の構成となるような収集に努める。

著者等の思想的、宗教的、党派的立場にとらわれてその著作を排除することなく、対立する意見のある問題については、市民が自ら判断する材料となるよう、それぞれの観点に立った資料を幅広く収集する。なお、他からの圧力や干渉等に影響されたり、紛糾を恐れ自己規制したりはしない。

2 市民からの蔵書に対する要望や意見は、検討のうえ資料収集に活かすように努める。

(収集の方法)

第 4 条 資料収集の方法は次のとおりとする。

- (1) 購入
- (2) 編入
- (3) 製作
- (4) 受贈
- (5) 受託

第 2 節 館別収集方針

(中央図書館)

第 5 条 中央図書館は、市立図書館システムの中核として地域図書館、自動車図書館からの資料の要求にも応えられる資料を幅広く収集し、保存する役割を持つ。また、学校図書館の支援も視野に入れた資料の収集を行う。

2 中央図書館は、生活又は仕事に関する課題、地域の課題の解決に向けた活動を支援する資料並びにレクリエーション並びに教養の向上及び調査研究に必要な資料を、入門書から専門書まで幅広く収集する。

3 中央図書館は、次に掲げる事項に留意して資料を収集する。

- (1) 子育て、教育、健康・医療、福祉、法律に関するものなどライフステージに応じて必要とされる資料
- (2) 就職、転職、起業・経営、資格取得、職業能力向上等に関する資料
- (3) 生涯学習や調査研究を支える資料
- (4) 幼い頃から本と親しみ、読書習慣を形成していくことに資する児童図書資料
- (5) 子供の読書活動を支える人材育成に資する資料及び学校図書館支援に必要な資料
- (6) 神戸の歴史、地理、経済、文化的な側面から郷土を理解するための地域資料及び市民が市政に関して理解を深め、自らが主体となったまちづくりを考えることを支援する行政資料
- (7) 日本語を母語としない市民等を支援する資料
- (8) 一般の資料を利用することが困難な市民のための大活字本等の資料

(地域図書館)

第6条 地域図書館は、市立図書館システムにおけるサービスの拠点で主に設置区をそのサービスエリアとする身近な図書館として、読書及び情報に対する多様な要求を受けとめる。教養、実用、レクリエーション等に必要な資料、児童図書、基本的な参考図書、また、各地域の特性に応じた資料の収集に努めるとともに、設置区に関する資料は、地図・パンフレットを含み積極的に収集する。

(自動車図書館)

第7条 図書館から離れた地域への機動力を活かしたサービス拠点として、教養、実用、レクリエーション等に必要な資料及び児童図書を収集する。特に、学齢期までの子供、保護者及び高齢者の要求に配慮した資料の収集に努める。

(寄贈資料の収集)

第8条 この資料収集方針と、別途定める収集基準に基づき、所蔵の有無や資料の状態及び今後の利用の予測等を考慮して受入れを決定する。

(収集基準)

第9条 収集基準は別に定める。基準は、社会状況の変化に応じて見直しを行うものとする。

第3章 資料除籍基準及び資料保存

(資料除籍基準)

第10条 神戸市立図書館の適正な蔵書構成の維持と充実を図るために、資料の除籍は次の基準によって行う。

(1) 不用資料

- ア 汚損、破損が甚だしく、使用に耐えず補修の不可能な資料
- イ 時間の経過によって内容が古くなり、資料的価値がなくなった資料
- ウ 時間の経過により需要が低下した複本
- エ 保存期限の経過した逐次刊行物

(2) 亡失資料

- ア 蔵書点検で引き続いて3年間所在不明の資料
- イ 貸出中の資料で回収不能な資料
- ウ 利用者から紛失届を提出された資料
- エ 災害、事故等により亡失した資料

(資料の保存)

第11条 収集した資料については、前条(資料除籍基準)に該当するものを除き、以下の要領で原則として中央図書館で保存するよう努める。

- (1) 市立図書館システム内で複本のあるものについては1部保存する。ただし、地域資料についてはこの限りでない。
- (2) 地域図書館の所蔵資料で中央図書館で収集していない資料の保存については中央図書館に移管する。
- (3) 保存にあたっては、兵庫県立図書館その他の公共図書館及び類縁機関との保存機能の分担等について考慮する。

2 保存方法及び逐次刊行物の保存期限については別に定める。

(除籍資料の有効活用)

第12条 第10条第1号により除籍した不用資料のうち再利用することが可能なものは、読書団体又は個人に無償で譲渡することができる。

2 譲渡の方法については別に定める。

第4章 資料収集委員会

(資料収集委員会)

第13条 資料の収集に関し、中央図書館長の諮問に応じ、または意見を具申し、合わせて受入れ資料の選定を行うために資料収集委員会を置く。

(1) 組織

構成は次のとおりとする。

利用サービス課長 担当課長（企画情報係長事務取扱）利用サービス課係長、総務課担当係長、中央図書館長が指名（年度当初に委嘱）する担当職員（表）

資料収集委員（担当者）

担当部門	人数（係）
市民読書室	2名（市民サービス係）
児童図書コーナー	1名（市民サービス係）
視聴覚コーナー	1名（市民サービス係）
参考調査室	2名（調査相談係）
ふるさと文庫	1名（調査相談係）
自動車図書館	1名（市民サービス係）
地域図書館（指定管理館）	1名（企画情報係）
連絡・調整	1名（資料係）

(2) 資料収集委員会議

資料収集委員は、原則として週1回開催される資料収集委員会議（選書会議）に出席し、収集資料の選定を行い中央図書館長の承認を受ける。

定例の選書会議のほか、以下の事項を審議するため、必要に応じて資料収集委員会議を開催することが出来る。

- ア 年間及び長期の収集計画に関すること
- イ 特別集書に関すること
- ウ 大量受贈・受託資料に関すること
- エ 関係諸規程・基準等の整備に関すること
- オ その他必要事項に関すること

(3) 事務

資料収集委員会の事務は利用サービス課資料係において行う。

③神戸市立図書館資料収集基準

平成 26 年 10 月 1 日

第 1 目的

この基準は、神戸市立図書館資料取扱要綱（以下「要綱」という。）第 9 条の規定に基づき、適正に資料を収集するための具体的基準を示すことを目的とする。

第 2 基本的考え方

資料の収集に当たっては、要綱の基本方針にのっとり、次にあげる事項に留意する。

- (1) 資料購入のための予算及び配架スペースを考慮し、より多くの市民が利用できる資料を優先的に収集する。
- (2) 一部の利用者による特定分野への集中的なリクエストが蔵書構成のバランス及び利用者全体に対する公平性を損なうおそれがある場合は、これを制限することも検討する。
- (3) 同一資料の収集は、利用状況、予約状況に応じて購入するが、全館で購入する上限冊数を設ける。ただし、市民からの寄贈本はこの限りではない。

第 3 共通基準

(1) 基本となる観点

- ① バランスのとれた蔵書構成を目指し、入門書、解説書から専門書まで、国・地域別、時代別、言語等に留意し、体系的に収集する。
- ② 図書館全体で資料を共有し、提供することを前提として計画的に収集する。
- ③ 内容が古いものや根拠が不明確な資料は避け、社会の変化にあわせ新しさや正確性、客観性等を考慮して収集する。
- ④ 情報の更新が早い、又は社会的に関心が寄せられている分野については、多様な観点から資料の充実を図り、積極的に収集する。
- ⑤ 一時的な流行、宣伝・広告やマスコミ等で取り上げられた話題・出来事、興味本位のテーマに関する資料は、一過性の資料に偏らないよう選択的に収集する。
- ⑥ 異説、俗説等が多い、又は対立する意見が多い分野については、中立性、客観性に留意し、バランスよく選択的に収集する。
- ⑦ 同種のテーマや内容、形式で多様な作品が大量に出版される分野については、バランスのとれた収集が困難なため、一部の利用者の要望に偏ることなく、予約状況、類書の有無、利用見込みなどに留意して選択的に収集する。

(2) 刊行の形態による基準

- ① シリーズ、全集、双書は、原則として欠号が無いように継続して収集する。ただし、シリーズ全体の関係性が低く、各巻が独立した内容で個々に利用できる場合は選択的に購入する。
- ② 文庫版については、予約状況や複本冊数、利用の見込みなどに留意して判断する。

第 4 収集の姿勢

収集の姿勢を以下の順で表すものとする。

- (1) 網羅的に収集する
- (2) 積極的に収集する（優先的に収集する）
- (3) 幅広く収集する（体系的に収集する）
- (4) 選択的に収集する
- (5) 限定的に収集する

第 5 種類別基準

(1) 一般図書

一般書は、出版点数、分野とも最も多く、図書館の蔵書構成の中核となる資料であり、市民各層からの多様な要求に応えるため、特に各分野にわたる網羅的で、かつバランスのとれた収集を心がける。

① 総記

- ア 図書館の利用法、読書活動及び読書の手助けとなる書評等は積極的に収集する。
- イ 図書館学、出版に関連する資料は積極的に収集する。
- ウ 百科事典、年鑑、白書など市民の調べ物に役立つ資料は幅広く収集する。

② 哲学・宗教

- ア 心理学関係の資料は入門書から専門書まで、全集も含めて、主要なものを網羅的に収集する。
- イ 超心理学、心霊・易占関係の資料は、選択的に収集する。
- ウ 人生訓関係の資料は、限定的に収集する。
- エ 宗教関係の資料は、特定宗教等に偏ることなく、各宗派の原典や研究、解説書を中心に幅広く収集する。

オ 新興宗教関係の資料は、主要な宗教の経典、教義の解説書と教団研究の資料を選択的に収集する。

③ 歴史・地理・地誌・紀行

ア 歴史関係の資料は、世界史、各国史は各時代のを幅広く収集する。

イ 地方小出版社の出版物又は特定地域を扱った資料は、地域や内容により選択的に収集する。

ウ 伝記関係の資料は、記述の正確性に留意し、各分野の代表的な人物を中心に国内外の歴史的人物の伝記及び研究書を積極的に収集する。

エ 地理、地誌関係の資料は、世界各国、各地域について情報を提供できるよう網羅的に収集する。

オ 地図、旅行ガイドブック等については、情報の更新が早く活用できる期間が比較的短いものが多いため、情報の信頼性が高く、利用が多い資料を優先的に収集する。

カ 中央図書館では、情報が少ない地域の資料に留意し、専門書や研究書、日本史の史料集も積極的に収集する。

④ 社会科学

ア 社会・文化事情関係の資料は、時事性・地域性に留意し、世界各国、各地域についての資料を幅広く収集する。また、社会的な関心が高い事象について書かれた資料を優先的に収集する。

イ 法律関係の資料は、各法規の入門書や基本的実用書から専門書まで体系的に収集する。また、情報の更新に留意し、新法の施行・法令の改正など市民生活に影響が大きい場合は積極的に収集する。

ウ 経済・経営関係の資料は、基本的な学術書や経済情勢についての資料だけでなく、市民の就労やビジネス支援に役立つ実務書等も積極的に収集する。

エ 資格等取得のための試験問題集は、資格等の評価・専門性、類書の有無、利用実態等を考慮して長期間利用できる資料を限定的に収集する。

オ 投資・利殖関係の資料は、選択的に収集する。

カ 社会問題関係の資料は、市民生活にかかわりが深く、社会的に関心が高い問題を扱った資料を積極的に収集する。

キ 教育関係の資料は、学校、家庭、社会等の各教育において、基本的な学術書・研究書から教育現場における実用的なものまで幅広く収集する。教師向けの実用書に類する資料については、一般の利用者にも役立つものを限定的に収集する。

ク 学校案内は、情報の新しさに留意しつつ、校種別に選択的に収集する。

⑤ 自然科学

ア 科学関係の資料は、今日的话题、最新の研究成果に留意し、入門書から専門書まで幅広く収集する。ただし利用対象が限定される高度な専門書は限定的に収集する。

イ 医学・薬学関係の資料は、市民の安全に直接関わるものであることに留意し、健康・医療情報を求める市民を支援する資料を幅広く収集する。

⑥ 技術・工学・家政学

ア 技術・工学関係の資料は、環境問題等今日の課題・社会的関心が高まっている分野や、その進歩に対応した最新情報が必要な分野の資料を多様な観点から積極的に収集する。

イ 衣服、料理、育児等の家政学関係の資料は、日常生活に役立つ実用性の高い資料を中心に積極的に収集する。

⑦ 産業

ア 産業関係の資料は、入門書、実務書など実用的なものから研究書まで幅広く収集する。

イ 商業関係の資料は、市民のビジネス支援に役立つ実用書、専門書、参考図書等も選択的に収集する。

ウ 地域に関わりの深い産業の資料は、積極的に収集する。

⑧ 芸術・スポーツ・諸芸

ア 芸術関係の資料は、市民の趣味、娯楽、教養に資する資料を著名な作品、作家等を中心に幅広く収集する。

イ 漫画については、地域・郷土に関連する著作、社会的評価が定まっている著作、各種の受賞作・書評等に取り上げられた著作の中から、原則としてシリーズの刊行が完結しているものを選択的に収集する。

ウ 楽譜については、冊子形態のものを選択的に収集する。

エ 美術・演劇などに関する資料は、長期的に評価される資料を選択的に収集する。

オ 芸能人・芸能界に関する資料は、芸能界全体やその時代の文化を代表する、評価の定まった芸能人等について自伝・評伝、研究書等を中心に選択的に収集する。

カ スポーツ関係の資料は、各種スポーツの紹介、手引書、ルール集など市民の実用、観戦に役立つものを優先的に収集する。

キ コンピュータゲーム関係の資料は、文化的な評論、研究書等を選択的に収集する。

⑨ 言語

- ア 語学関係の資料は、地域の事情に即して日本語をはじめ、要望の多い言語に関する資料を中心に、各言語に関する資料を幅広く収集する。
- イ 辞典については、主に参考図書として収集するほか、貸出の用途に留意して主要な外国語の軽易な辞典類を選択的に収集する。
- ウ 外国語会話の資料は、要望が多い言語の資料を中心に、付録媒体の取扱い・耐久性・装備などにも留意し、各言語の資料を幅広く収集する。

⑩ 文学

- ア 評価の定まった古典文学から最新の現代文学まで、時事性・話題性・地域性にも留意し、各国の文学作品、研究書等を幅広く収集する。
- イ 著名な作家、文学者については、個々の作品だけではなく個人全集、伝記、作家研究、評論等も積極的に収集する。
- ウ 歌集、句集、詩集は選択的に収集する。
- エ 個々の小説などについては、一時の流行や話題にのぼった作家・作品又は一部の利用者の要望や特定分野に偏らないよう留意し、選択的に収集する。

(2) 児童図書

児童図書は、乳幼児から小・中学生が主な利用対象となるため、子供の能力や発達段階に配慮した収集を行う。子供の健やかな成長に有益と思われる資料、子供が自主的に読書の楽しさを発見し、読書習慣の形成、継続に役立つ資料、豊かな想像力を育て、知識を広げる資料の収集に努める。

収集にあたって以下の資料に留意する。

- ① 基本的な児童図書やよく利用される調べ学習用図書は、需要に応じて複数収集する。
- ② 評価の定まった資料は、複本購入や定期的な買い替えに努める。
- ③ 児童図書の研究資料や、子供の読書に関わるボランティア活動支援の入門書やブックガイド、学校図書館の運営支援に役立つ資料は積極的に収集する。
- ④ 厚紙絵本、立体的しかけ絵本など破損しやすい形態の資料であっても、赤ちゃん絵本など有益とする理由がある資料は選択的に収集する。
- ⑤ テレビ放映のキャラクター等を扱ったものは、一過性の需要でないか慎重に判断し、限定的に収集する。

ア 絵本

- A 子供の情緒的経験を広げ、想像力を養う絵本を幅広く収集する。
- B 評価の定まった作家の絵本は積極的に収集する。
- C 各賞の受賞作品は積極的に収集する。
- D 個々の絵本については、以下の点に留意する。
 - i 絵の表現力や芸術性、絵とストーリーの調和、文学としての質を重視する。
 - ii 乳幼児向け絵本は、発達段階や装丁の安全性を考慮し、丁寧に作られているものを収集する。
 - iii 昔話絵本は、安易な再話でないか、また絵は再話と調和しているか、比較検討して収集する。
 - iv 名作や古典は積極的に収集する。対象年齢を不必要に低くしたり、書き換えの度合いの大きすぎる抄訳は、比較検討して限定的に収集する。
 - v 科学絵本や知識の絵本は、正しい情報に基づき、楽しみながら知識を得、さらに好奇心を抱けるように作られているものを収集する。
 - vi しかけ絵本、付属物がある絵本等は、子供の安全性、資料の耐久性を考慮し限定的に収集する。
 - vii 読み聞かせなどの行事にも利用できる大型絵本等は選択的に収集する。
 - viii 形態が絵本であっても成人を対象とするものは、一般図書として検討する。

イ よみもの・フィクション

- A 子供の豊かな感情や表現力を育て、生きる力を育む作品を幅広く収集する。
- B 絵本から物語へ移行する年代の子供が楽しめる作品を積極的に収集する
- C 評価の定まった作家の作品は積極的に収集する。
- D 子供に支持されている作品に留意する。
- E 個々の資料については、以下の点に留意する。
 - i テーマの表現力や構成力、独創性、文学としての質を重視する。
 - ii 名作や古典は積極的に収集する。対象年齢を不必要に低くしたり、書き換えの度合いの大きすぎる抄訳は、比較検討して限定的に収集する。
 - iii 各国、各地方の昔話や伝説は、適切に再話がなされているものを収集する。

ウ ノンフィクション・知識の本

- A 事典、辞典、図鑑、年鑑等の参考図書は体系的に収集する。
- B 調べ学習に役立つ資料を積極的に収集する。
- C 評価の定まった古典的名著は積極的に収集する。
- D 神戸市に関連する資料は積極的に収集する。
- E 個々の資料については、以下の点に留意する。
 - i 内容は正確で、読みやすいか。
 - ii 最新の情報を盛り込み、かつ子供の理解力に応じた説明がなされているか。
 - iii 説明には、安全のための予防的配慮が含まれているか。
 - iv 明瞭で正確な写真、絵、グラフ、地図等で子供の理解を助けているか。
 - v 索引や目次が、適切につけられているか。
 - vi 難しいテーマを対象年齢に合わせるため、内容が乏しくなっていないか。
 - vii 伝記は、不必要に対象年齢を下げていないか。

エ 紙芝居

創作・民話・知識など各分野にわたり選択的に収集する。

オ 逐次刊行物（雑誌・新聞）

- A 調べ学習に役立つ新聞や雑誌を選択的に収集する。
- B 発達段階や児童・青少年の文化、教養、興味に応じて選択的に収集する。

カ 学習漫画

- A 漫画を使うことによって難しいテーマを親しみやすく説明できているものを選択的に収集する。
- B 文学作品を漫画化したものは、日本の古典文学等、親しみやすい抄訳が難しいものを限定的に収集する。

(3) 青少年用図書

特に心身の変化が著しい年代を利用対象とするため、その成長を助け、豊かな心を育てるのに役立つ資料、その年代にとって特に関わりが深い分野については、新鮮な情報を扱った資料の収集を心掛ける。

中学生、高校生を主要対象とする資料を中心に幅広く収集するほか、児童図書、成人用図書の中からも、興味や関心を深め知性や感性を豊かにする資料を収集する。

(4) 参考図書

- ① 調査・研究に役立つ専門的な資料を各分野にわたり体系的に収集する。
- ② 年鑑・白書・統計書等の定期的に刊行される資料は、継続的な収集と保存に努める。
- ③ 調査・研究をするうえで有用な CD-ROM などの電子媒体資料は、選択的に収集する。
- ④ 情報の更新の早い分野については、加除資料を選択的に収集する。
- ⑤ 地域図書館は、簡易な調査研究に役立つ基礎的な資料を各分野にわたり、選択的に収集する。

(5) 郷土資料・行政資料

- ① 神戸市に関する資料については、図書、新聞、雑誌、地図等は形態に係らず積極的に収集する。また、古書、私家版等の情報にも留意し、積極的な収集に努める。
- ② 阪神・淡路大震災に関する資料は、網羅的に収集する。
- ③ 郷土資料は、保存を前提として複本の収集に努める。
- ④ 住宅地図や統計書等は、神戸市の変遷がわかるよう網羅的に収集する。
- ⑤ 行政資料は、体系的に収集する。
- ⑥ 神戸市を理解するうえで必要な資料は、マイクロフィルム・映像資料・電子媒体資料等も選択的に収集する。
- ⑦ 神戸市を舞台にした小説等の文芸作品は網羅的に収集する。作品の一部に神戸市が取り上げられたものは、選択的に収集する。
- ⑧ 神戸市出身者及び在住者の著作物は、内容が神戸市に関するものでない場合は限定的に収集する。
- ⑨ 兵庫県全般に関わる資料は、幅広く収集する。また、兵庫県内の地域資料は選択的に収集する。
- ⑩ 地域図書館は、一般に流通している郷土資料を収集し、図書館設置区域に関する資料は積極的に収集する。

(6) 外国語資料

- ① 多文化サービスの一環として利用が多いと思われる言語について、教養、レクリエーションなどの分野を中心に、海外の文化・社会事情又は日本の文化や風俗・生活習慣等を紹介する資料、外国人の日本語学習や生活支援に役立つ資料を選択的に収集する。
- ② 神戸市域で生活する外国人を含む市民を対象とし、児童図書も収集する。
- ③ 収集にあたって、日本語資料と同様に検討を行う。
- ④ 常に出版情報に留意し、蔵書が古くならないよう、新しい資料の収集に努める。

- (7) 漫画等
 - ① 漫画については、地域・郷土に関連する著作、社会的に一定の評価が固まっている著作、各種の漫画に関わる賞を受賞した著作、書評等に取り上げられた著作、原則としてシリーズの刊行が完結している著作から選択的に収集する。
 - ② 漫画に関する評論、研究書は一般図書として検討する。
 - ③ 学習漫画、古典文学等を児童向けに漫画化した資料、入門書、解説書やコミックエッセイなど漫画形式の資料については、個別に判断する。
- (8) 大活字本、図書館利用に障害がある人のための資料
 - ① 弱視者、高齢者など一般の資料を利用することが困難な利用者に対して、大活字本等を収集する。
 - ② その他、点字資料・デージー図書、触る絵本など障害者が利用できる資料を選択的に収集する。
- (9) 逐次刊行物
 - ① 教養、レクリエーション、ビジネスや日常生活に役立つ分野を中心にある程度専門的分野まで積極的に収集する。
 - ② 学術雑誌、業界誌（紙）・専門誌・機関誌（紙）は選択的に収集する。
- ア 雑誌
 - A 雑誌は国内発行の各分野における基本的な雑誌を中心に幅広く収集する。児童向け、青少年向け、外国語雑誌も収集する。
 - B 幅広い分野の雑誌を収集するため、各図書館で分担して継続的に収集する。新規購入、購入の中止、休刊や廃刊に伴う雑誌の変更については、利用者の要望を参考に図書館全体の利用状況、類似誌の有無等を検討し、暦年単位で収集雑誌及び分担の調整を図る。
 - C 雑誌は本誌の収集を基本とするが、別冊及び増刊号は選択的に収集する。
 - D 地域図書館は、利用実態に応じて基本的な雑誌を中心に選択的に収集する。また別冊及び増刊号は限定的に収集する。
- イ 新聞

新聞は国内発行の主要な全国紙及び地方紙を中心に、児童向け新聞、スポーツ紙、外国語新聞を収集する。
- (10) 視聴覚資料

利用者の要望を考慮するとともに、教養、娯楽、レクリエーションを中心に客観的・社会的評価の定まった作品・演者・スポーツ試合、あるいは各種の受賞作など注目される作品から選択的に収集する。
- (11) 電子資料
 - ① 各種の電子媒体の資料を再生機器・ソフトなど長期的に資料提供できるよう利用環境に留意して、選択的に収集する。
 - ② 電子書籍や新聞などのオンラインデータベースを選択的に収集する。
- (12) その他

前号までに該当しないものについては、基本的考え方にのっとり判断する。

④神戸市立図書館予約及びリクエストに関する規定

平成 28 年 4 月 1 日

(趣旨)

第1条 この規定は、神戸市立図書館における予約及びリクエストについて必要な事項を定めるものとする。

(用語)

第2条 予約は、市立図書館に所蔵する貸出可能資料の貸出申込をいう。リクエストは、市内未所蔵資料の購入貸出申込をいう。

(利用者の資格)

第3条 予約及びリクエストは、図書館カードの交付を受けた者が申込むことができる。

(予約及びリクエスト冊数)

第4条 図書又は雑誌の予約及びリクエストは、一利用者につき合計 20 冊までとする。

(予約の申込方法)

第5条 予約の申込については、次のとおりとする。

- (1) 窓口における予約カードの提出による。
- (2) 館内蔵書検索端末での入力による。
- (3) インターネットからの入力による。

ただし、北須磨文化センター図書室及び市民図書室に設置された予約図書受取コーナー（以下「予約図書受取コーナー」という。）の申込みは前記(2)又は(3)の方法に限る。

(リクエストの申込方法)

第6条 神戸市立図書館窓口において予約カードの提出により申込むことができる。ただし視聴覚資料と未所蔵雑誌は申込みできないものとする。

(受取窓口及び連絡方法)

第7条 受取窓口は、神戸市立図書館又は予約図書受取コーナーとする。連絡方法は電話、電子メール、FAX とし、予約図書受取コーナーにおいては電子メールとする。ただし、連絡が不要の場合はこの限りでない。

(予約、リクエスト資料の受取窓口及び連絡方法の変更)

第8条 受取窓口及び連絡方法は、予約及びリクエスト資料（以下「予約資料」という。）が受取窓口に着用されるまでは変更することができる。受取窓口及び連絡方法を変更しようとする時は、図書館窓口、電話、館内蔵書検索端末、インターネットで変更の手続きをしなければならない。ただし、予約図書受取コーナーにおいては同図書室内に設置している蔵書検索端末又はインターネットに限る。

(取置期間)

第9条 予約資料の取置期間は、貸出が可能になったことを予約及びリクエスト申込者（以下「申込者」という。）に連絡若しくは伝言を託した日、留守番電話に伝言を残した日、又は電子メールによる通知をした日の翌日から 7 開館日とする。ただし、連絡が不要であることを申込者が選択している場合は、貸出が可能になった日の翌日から 7 開館日とする。

(予約及びリクエストの取消し)

第10条 図書館は、予約及びリクエストを次の事由により取消することができる。

- (1) 申込者から申し出があった場合。
- (2) 取置期間を経過した場合。
- (3) 申込者に提供できないことを連絡した場合。

(予約資料の貸出)

第11条 予約資料の貸出を受けようとする時は、申込者の図書館カードを係員に提示しなければならない。

- 2 図書館カードを持参しない申込者が予約資料の貸出を受けようとする時は、一時貸出申込書に記入し提出しなければならない。ただし、予約図書受取コーナーでは一時貸出申込を利用することができない。

⑤ 神戸市立中央図書館相談業務実施要綱

平成 12 年 4 月 1 日

最終改正 平成 21 年 4 月 1 日

(趣旨)

第 1 条 この要綱は、神戸市立図書館条例第 3 条、神戸市立図書館条例施行規則第 18 条第 2 項及び教育長権限事務委任規程第 2 条第 4 項に基づき、神戸市立図書館（以下「当館という。」）において、相談業務を円滑に行うために必要な事項を定める。

(定義)

第 2 条 この要綱において相談業務とは、図書館に寄せられた質問又は相談に対し、図書館の資料と機能を活用して回答又は解答を行うことにより、利用者に援助を与えること及び予想される質問に関し、必要な資料を整備、作成することをいう。

2 この要綱において、「回答」とは、質問や相談に対する応答全般の意味で使用する。また、「解答」とは、質問に対する答そのものを意味する。

(原則)

第 3 条 質問又は相談の回答は、次の各号を原則とする。

- (1) 回答は、図書館資料の提供を原則とし、利用者に代わる調査研究や、問題の解答の作成等を行わない。ただし、軽微な質問であって、適正な資料の裏づけのあるものに限り、解答を提示することができる。
- (2) 当館に資料がない場合は、他の図書館又は専門機関を紹介することができる。

(除外事項)

第 4 条 次の各号に該当する事項については、相談業務から除外する。

- (1) 他人の生命、名誉、財産等に損害を与え、社会に直接悪影響を及ぼすことが危惧される事項
- (2) 図書の購入、売却の斡旋又は取り次ぎ店への仲介
- (3) 内外文献資料の解釈並びに現代語、日本語及び外国語への翻訳
- (4) 系図等の作成
- (5) 良書の推薦

(解答禁止事項)

第 5 条 次の各号に該当する質問には、解答をしないものとする。

- (1) 医療又は投薬の相談
- (2) 法律相談
- (3) 古文書、美術品、骨董品等の鑑定
- (4) 企業、各種団体等の信用調査
- (5) 個人のプライバシーに関わるもの（人生相談等を含む）
- (6) 数の計算
- (7) 懸賞問題
- (8) 学習課題

(回答事務)

第 6 条 次の各号により質問を受け付け、回答する。なお、第 4 条及び第 5 条の各号に該当する質問については、その旨を利用者に説明しなければならない。

- (1) 口頭
- (2) 電話
- (3) 文書、ファックス
- (4) 電子メール

(電話又は文書による回答の制限)

第7条 次の各号の事項については、利用者の来館又は複写サービスの利用をすすめ、原則として電話又は文書による回答は行わない。

- (1) 統計その他の複雑な数字を含む事項
- (2) 写真、図版によるものの形、色彩などの説明
- (3) 長文にわたる資料の読み上げ
- (4) 楽譜、棋譜の類
- (5) 各種書式
- (6) その他電話又は文書では回答しがたい事項

(資料整備)

第8条 次に各号にあげるものは、相談業務の基本ツールとして常に整備を図らなければならない。

- (1) 参考図書（CD-ROMなどニューメディアの類を含む）
- (2) パンフレット、リーフレット類
- (3) 自館で作成する書誌、索引、名簿類
- (4) 専門機関のリスト
- (5) インターネット及び外部データベース

(記録)

第9条 質問事項、調査の経緯、回答（解答を含む）内容は、質問処理票に記録する。そのうち重要なものについては、第8条第3項に基づく索引として整備する。

(統計)

第10条 質問処理票に基づき統計を作成し、業務の実態把握に努める。

(研修)

第11条 相談業務の改善、実務、知識の向上を図るため、館内研修及びその他必要な研修を行う。

5. 館別統計諸表まとめ

区 分		単位	中央図書館	自動車図書館	東灘図書館	灘図書館	三宮図書館	兵庫図書館
市 域 面 積		km ²	552.8	－	30.4	31.4	28.4	14.6
奉 仕 人 口（推 計 人 口）		人	1,535,037	－	213,216	136,427	136,404	107,039
開 設 年 月		－	明治44年11月	昭和47年10月	昭和49年2月	平成元年4月	昭和55年4月	平成8年5月
延 べ 面 積		m ²	9,016	－	2,126	1,358	1,079	1,199
蔵 書 数		冊	986,995	57,400	126,372	98,913	81,576	104,880
	う ち 児 童 図 書 数	冊	107,044	23,502	41,348	30,508	20,397	33,826
開 架 図 書 数		冊	412,124	57,400	126,372	98,913	81,576	104,880
受 入 図 書 数		冊	25,605	2,388	8,251	8,274	8,129	7,557
	う ち 購 入 図 書 数	冊	23,212	2,388	7,157	6,974	7,288	6,382
除 籍 図 書 数		冊	14,378	671	1,895	8,725	4,572	5,512
雑 誌 購 入 種 類		種	563	13	104	82	67	80
新 聞 購 入 種 類		種	17	－	9	8	11	8
個 人	登 録 者 数	人	71,101	5,763	48,377	50,730	44,343	22,185
	う ち 児 童 数	人	4,252	1,432	7,450	6,005	1,638	1,942
	貸 出 冊 数	冊	815,825	93,131	1,001,418	712,315	590,782	354,318
	う ち 児 童 図 書 数	冊	156,272	29,438	360,563	219,145	94,055	73,253
	貸 出 者 数	人	234,028	20,502	314,724	239,530	239,177	121,660
	う ち 児 童 数	人	15,383	5,201	45,783	29,125	8,304	7,552
団 体	団 体 数	団体	110	－	69	46	57	28
	貸 出 件 数	件	729	－	603	386	509	546
	貸 出 冊 数	冊	8,421	－	5,219	3,483	4,083	7,394
開 館 日 数		日	295	180	303	303	303	303
28 年 度 予 算	一 般 会 計 予 算	千円	－	－	－	－	－	－
	教 育 費	千円	－	－	－	－	－	－
	図 書 館 費	千円	505,756	392	58,400	57,294	54,455	48,146
	人 件 費	千円	46,912	0	0	0	0	0
	資 料 費 計	千円	74,902	3,507	12,550	11,920	11,060	9,900
	図 書 費	千円	63,400	3,397	11,500	9,920	10,060	8,900
	そ の 他 の 資 料 費	千円	11,502	110	1,050	2,000	1,000	1,000
	(1)逐次刊行物	千円	7,302	110	1,050	1,000	1,000	1,000
	(2)新聞マイクロフィルム	千円	1,500	－	－	－	－	－
	(3)視聴覚資料等	千円	2,700	－	－	1,000	－	－

※予約図書受取コーナーに係る経費は中央図書館費に含む

北 図 書 館	北 神 分 館	新長田図書館	須磨図書館	垂水図書館	西 図 書 館	予 約 図 書 受 取 コ ー ナ ー	全 館 合 計
95.9	145.9	11.5	30.0	26.9	137.9	-	552.8
133,762	84,922	97,415	161,585	219,212	245,055	-	1,535,037
昭和49年12月	平成7年12月	平成7年12月	昭和56年9月	平成3年11月	平成元年4月	-	—
835	931	1,022	762	855	880	-	18,613
86,798	101,716	103,403	85,838	97,485	104,502	-	2,035,878
29,915	38,090	32,422	26,902	29,558	29,586	-	443,098
86,798	101,716	103,403	85,838	97,485	104,502	-	1,461,007
6,686	7,163	7,010	7,105	7,753	8,600	-	104,521
5,854	6,383	6,672	6,105	6,513	7,282	-	92,210
6,106	6,005	6,100	5,302	8,067	6,776	-	74,109
71	67	73	74	77	85	-	1,356
9	8	12	9	9	8	-	108
18,713	23,070	17,475	18,533	46,725	44,469	251	411,735
2,386	3,125	2,164	2,771	4,783	5,016	23	42,987
345,230	413,695	318,313	369,996	743,170	915,671	53,451	6,727,315
89,174	141,652	73,584	122,558	200,985	250,893	9,639	1,821,211
98,594	114,630	97,162	101,644	244,247	281,088	22,180	2,129,166
8,683	13,725	7,961	13,862	21,429	26,990	195	204,193
38	38	35	39	59	58	-	577
633	590	713	594	684	900	-	6,887
7,442	5,923	10,742	7,067	6,593	10,630	-	76,997
303	303	303	303	303	303	-	3,505
-	-	-	-	-	-	-	724,342,090
-	-	-	-	-	-	-	67,305,942
75,909	22,200	38,391	42,131	47,820	50,900	-	1,001,794
0	0	0	0	0	0	-	46,912
9,840	9,820	9,730	9,730	10,800	11,070	-	184,829
8,840	8,820	8,730	8,730	9,800	10,070	-	162,167
1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	-	22,662
1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	-	18,057
-	-	-	-	-	-	-	1,500
-	-	-	-	-	-	-	3,700

平成 28 年度版
神戸市立図書館事業概要

平成 28 年 7 月 1 日発行

ISSN 1 3 4 4－5 2 7 8

編集・発行 神戸市立中央図書館

〒650-0017 神戸市中央区楠町 7 丁目 2－1

TEL (0 7 8) 3 7 1－3 3 5 1

